

# 道東自動車道 占冠PA工事

## 参 考 図

令和6年4月

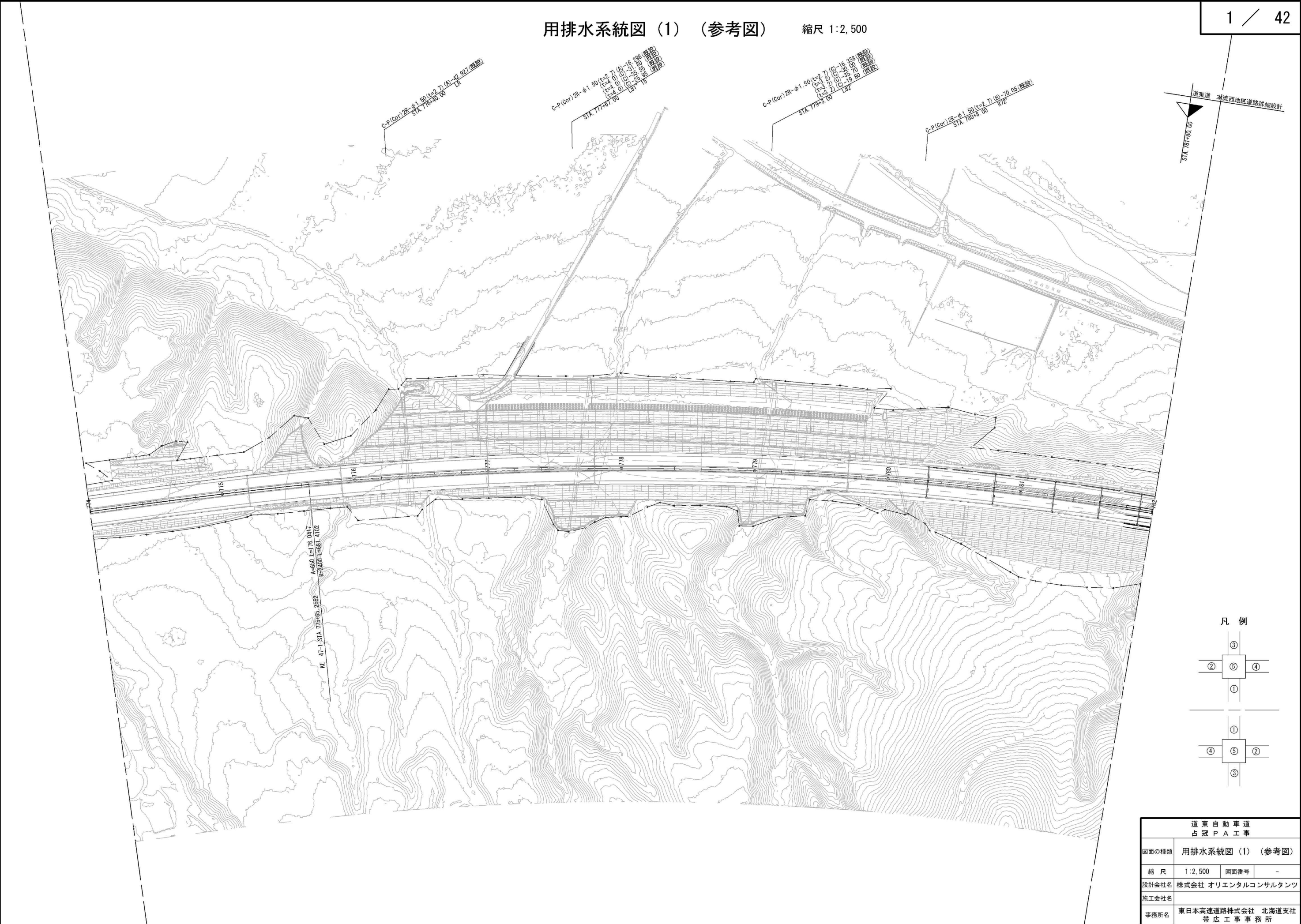
東日本高速道路株式会社 北海道支社  
帯広工事事務所

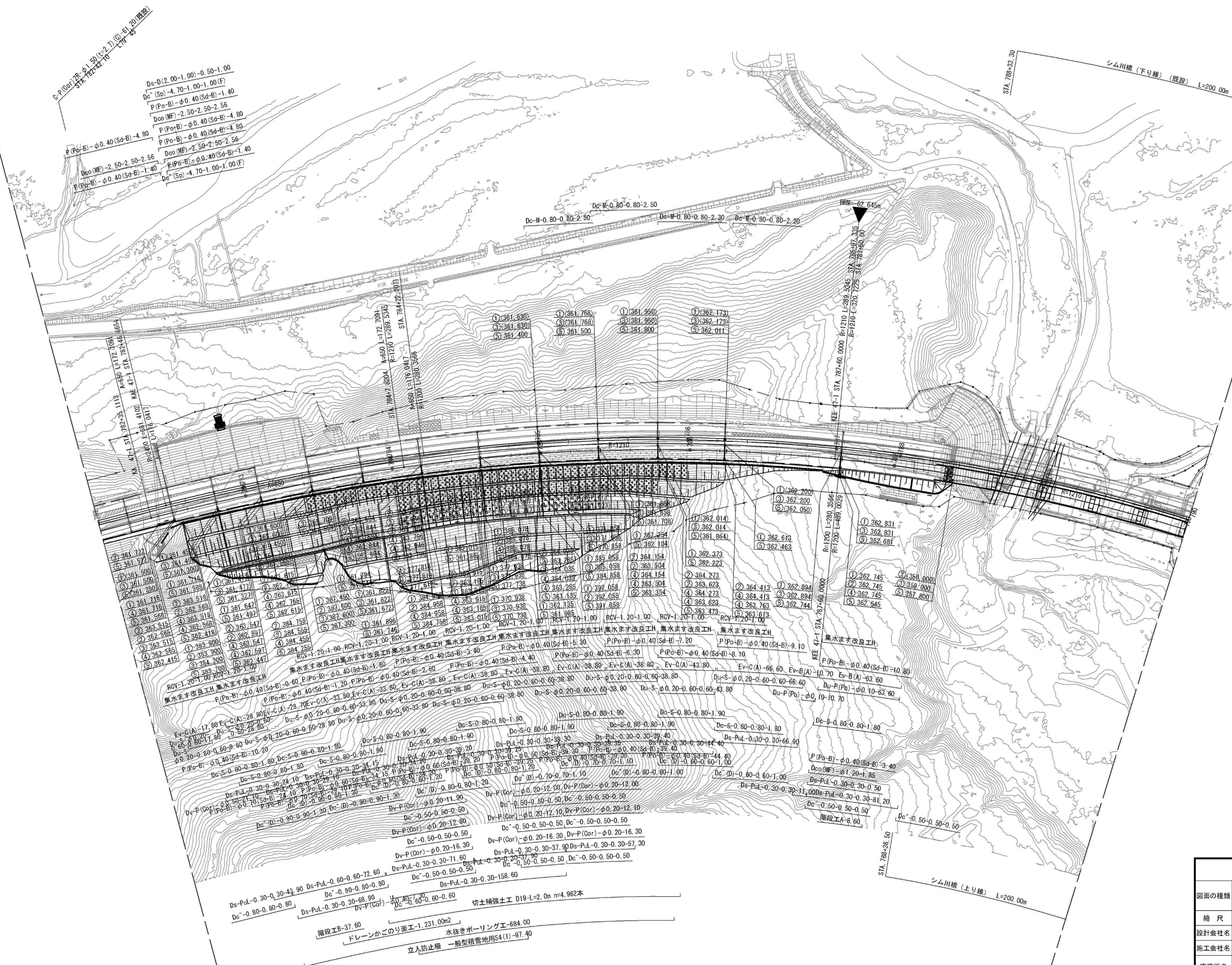
## 目 次

No	図面の種類	図面番号
1	用排水系統図 (1) ～ (15)	1 ～ 15
2	STA. 811+42. 088 C-Box (P) 配筋要領図	16
3	STA. 818+91. 720 C-Box (P) 配筋要領図	17
4	STA. 803+07. 001 ボックスカルバート施工計画図	18
5	STA. 811+42. 088 C-Box (P) 施工計画図 (1) ～ (2)	19 ～ 20
6	STA. 819+91. 720 C-Box (P) 施工計画図 (1) ～ (2)	21 ～ 22
7	夜間作業時概略施工図 (1) ～ (2)	23 ～ 24
8	迂回路施工ステップ図 (1) ～ (14)	25 ～ 38
9	仮栈橋A 施工計画図	39
10	落石防護柵施工計画図	40
11	交通規制図	41
12	土砂防止柵詳細図	42

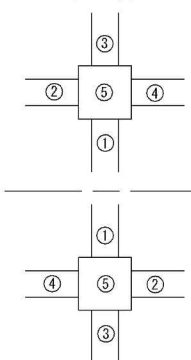


用排水系統図 (1) (参考図) 縮尺 1:2,500



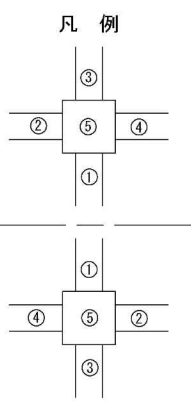


凡 例



道 東 自 動 車 道 占 冠 P A 工 事			
図面の種類	用排水系統図 (2) (参考図)		
縮 尺	1:2,500	図面番号	-
設計会社名	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 事 務 所		



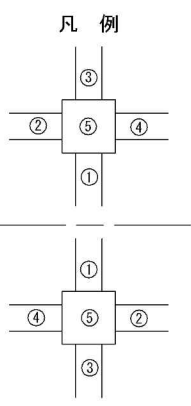
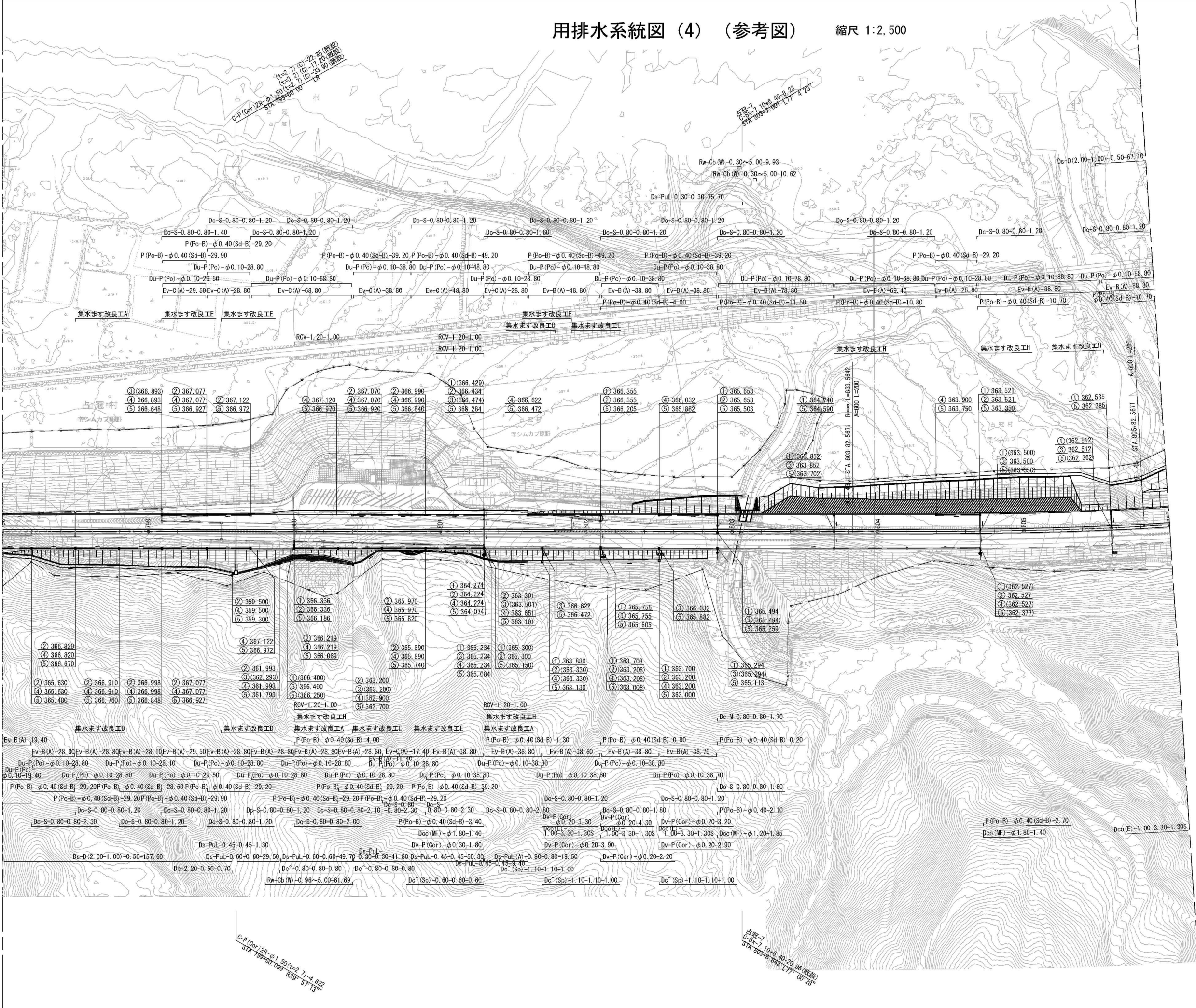


道 東 自 動 車 道 占 覧 P A 工 事			
図面の種類	用排水系統図 (3) (参考図)		
縮 尺	1:2,500	図面番号	-
設計会社名	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



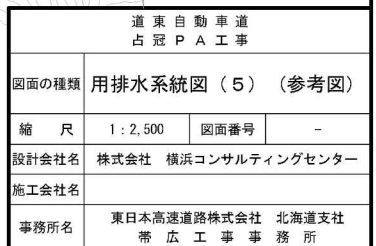
用排水系統図 (4) (参考図)

縮尺 1:2,500

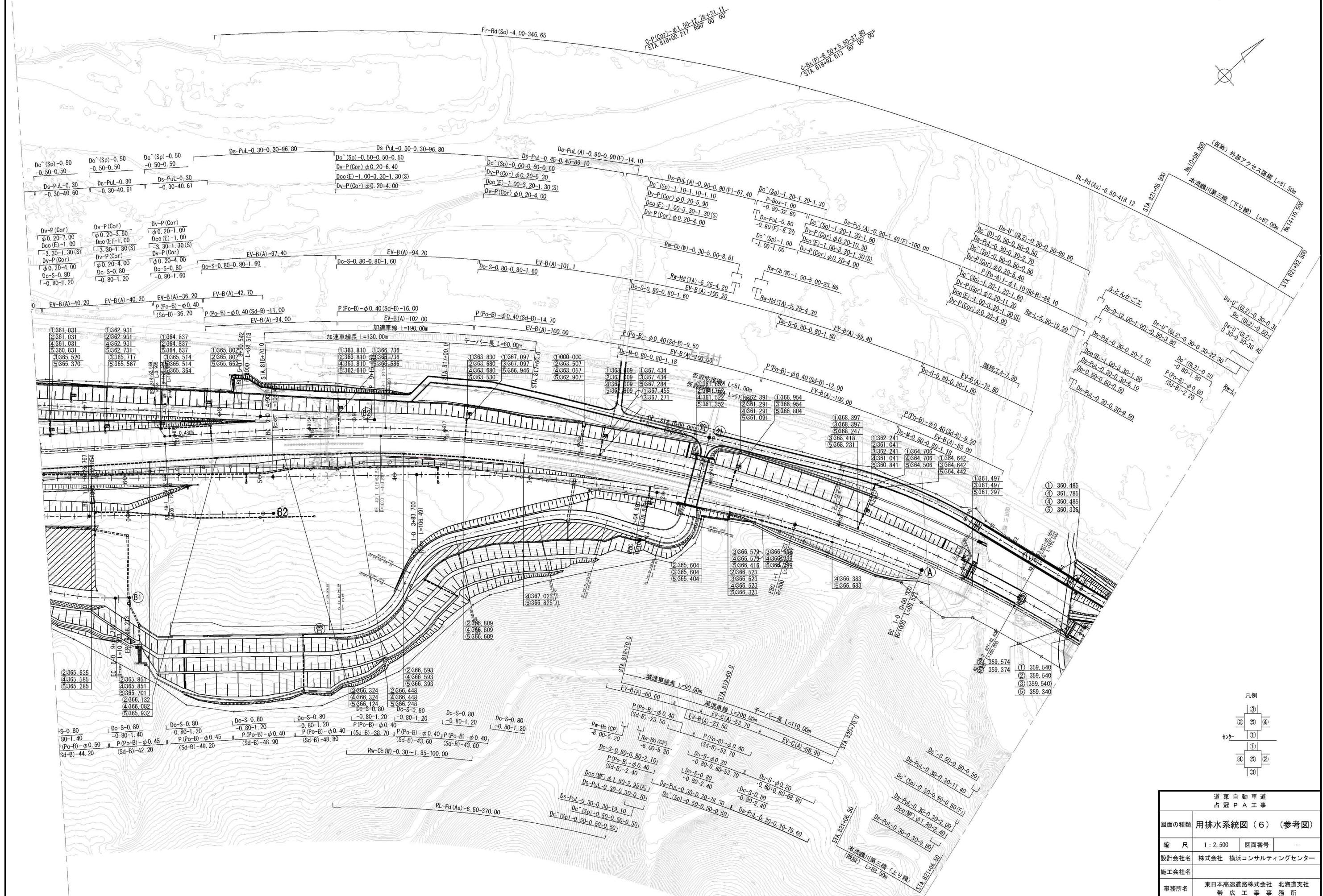


道 東 自 動 車 道 占 冠 P A 工 事			
図面の種類	用排水系統図 (4) (参考図)		
縮 尺	1:2,500	図面番号	-
設計会社名	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 事 務 所		

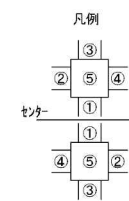






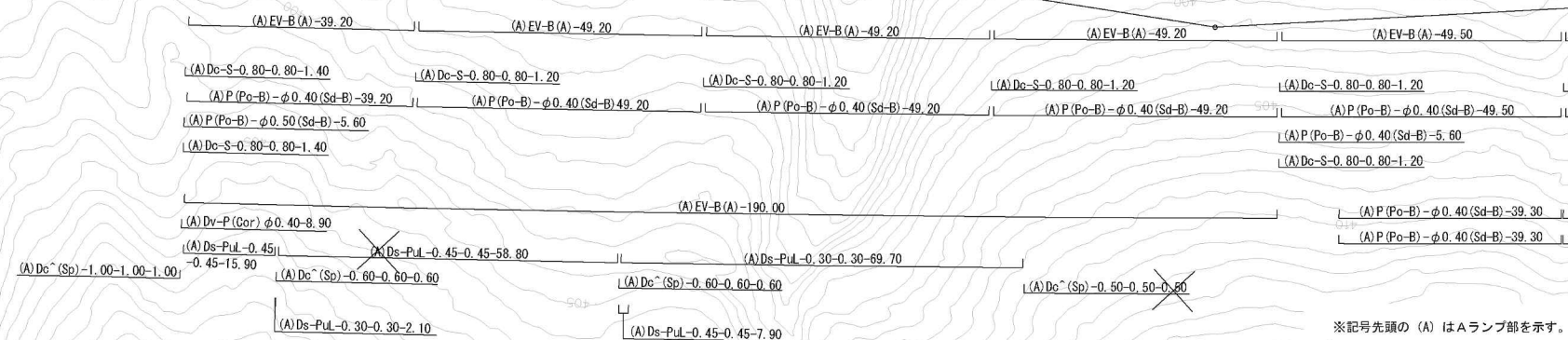






道東自動車道 占冠PA工事			
図面の種類	排水系統図（７）（参考図）		
縮 尺	1：2,500	図面番号	－
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 事 務 所		





至 占冠IC

B1ランプ

(1)

B2ランプ

(2)

Aランプ

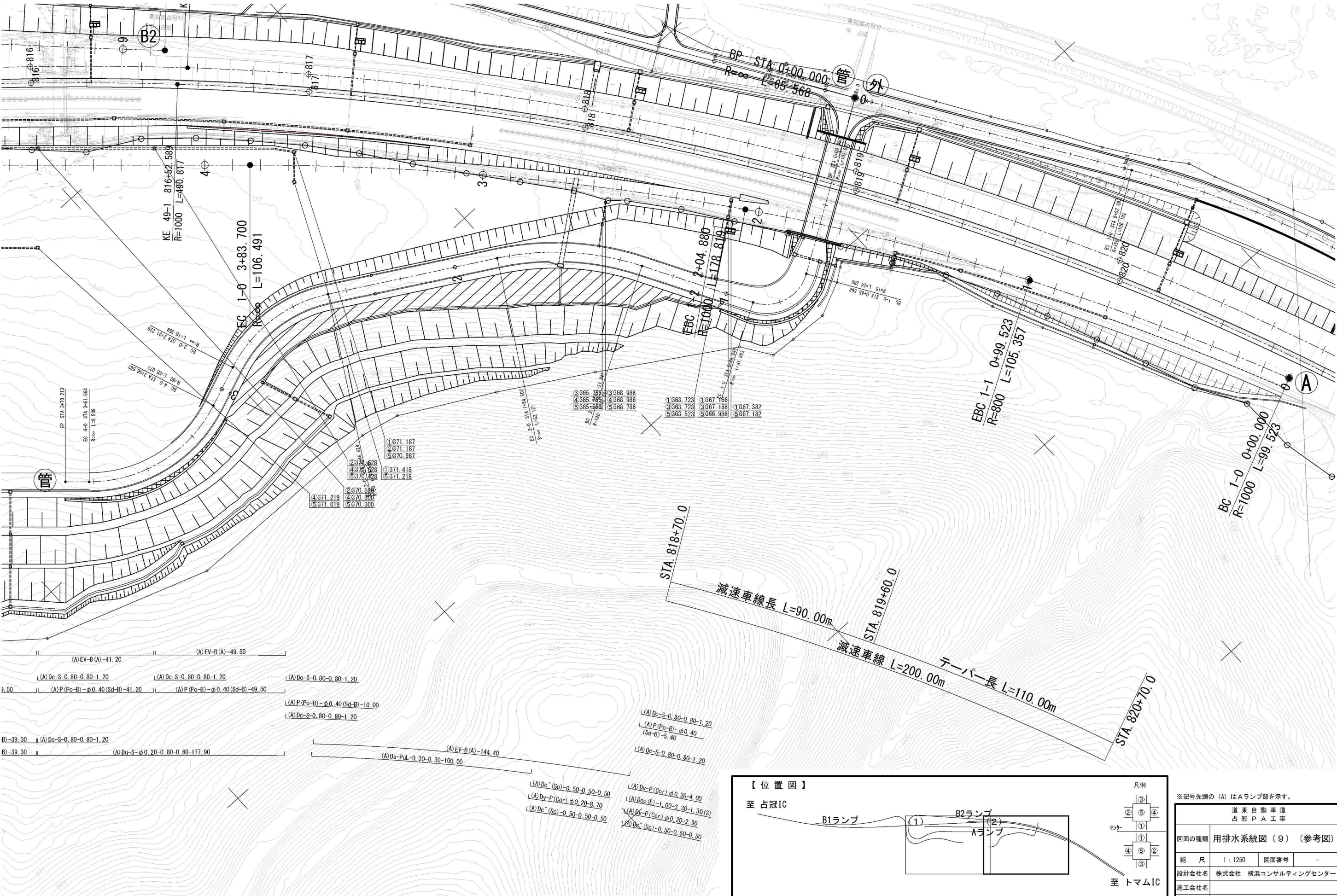
至 トナムIC

③

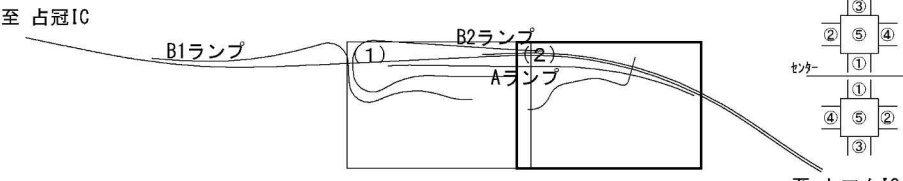
※記号先頭の (A) はAランプ部を示す。

道東自動車道 占冠PA工事			
図面の種類	排水系統図（８）（参考図）		
縮 尺	１：１２５０	図面番号	－
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		





【位置図】



凡例

③
②
⑤
④
①
⑥
⑦
⑧
⑨
⑩

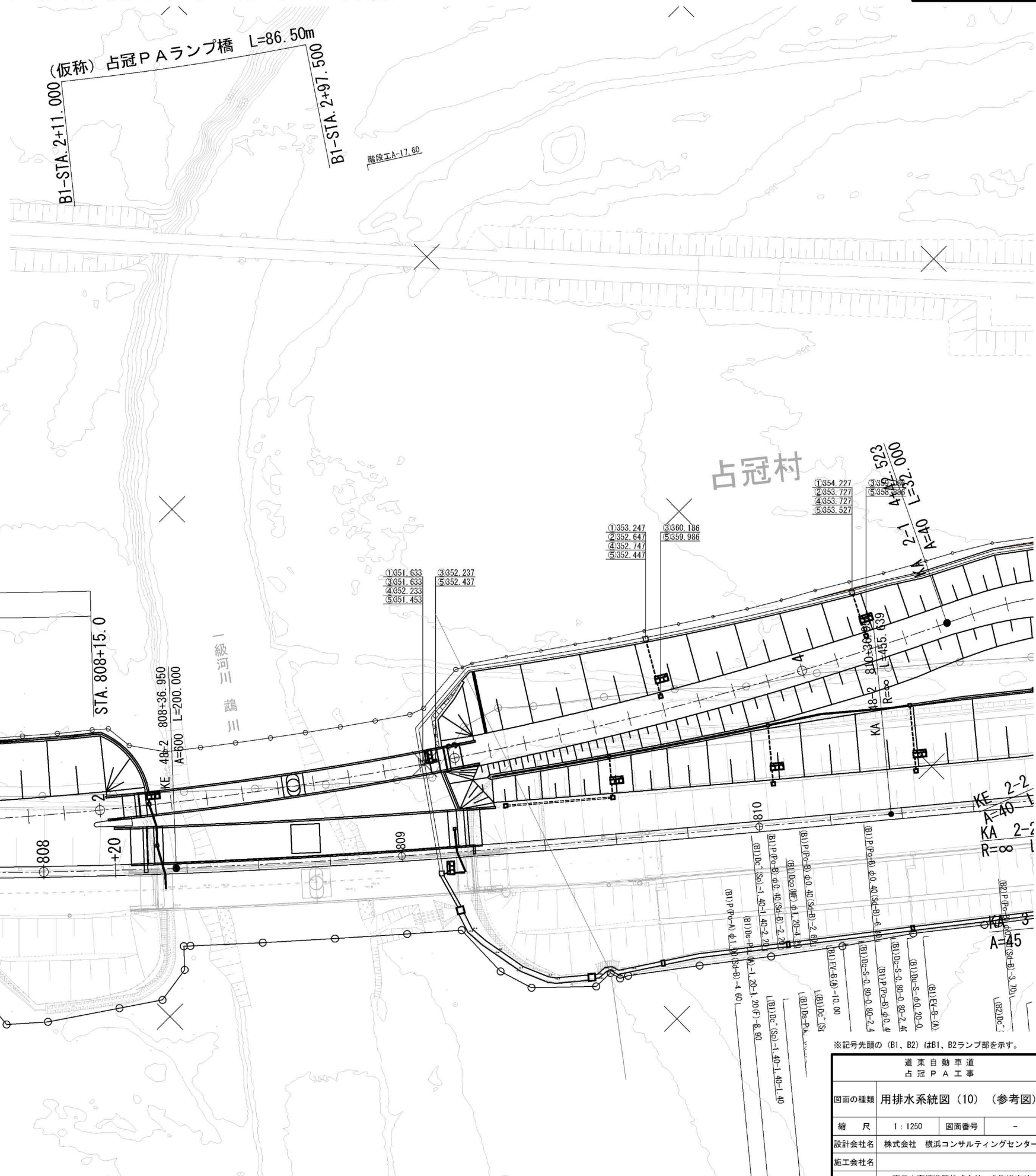
センター

至 トマムIC

※記号先頭の (A) はランプ部を示す。

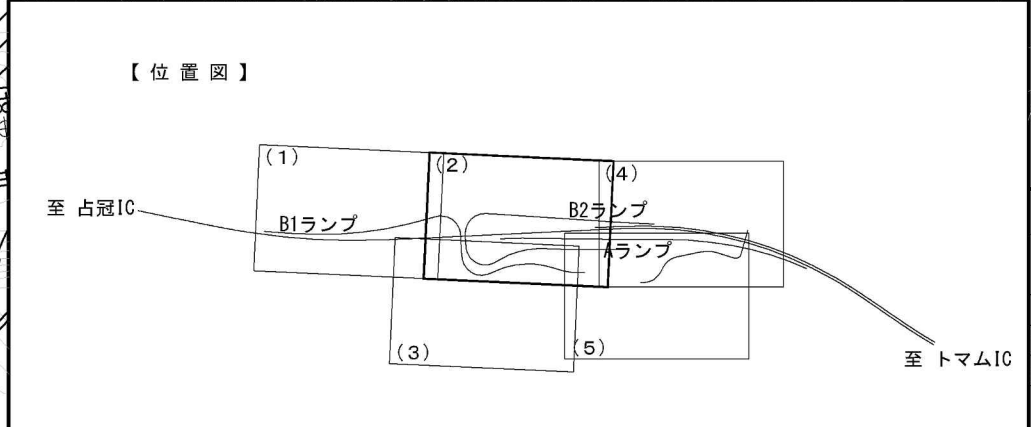
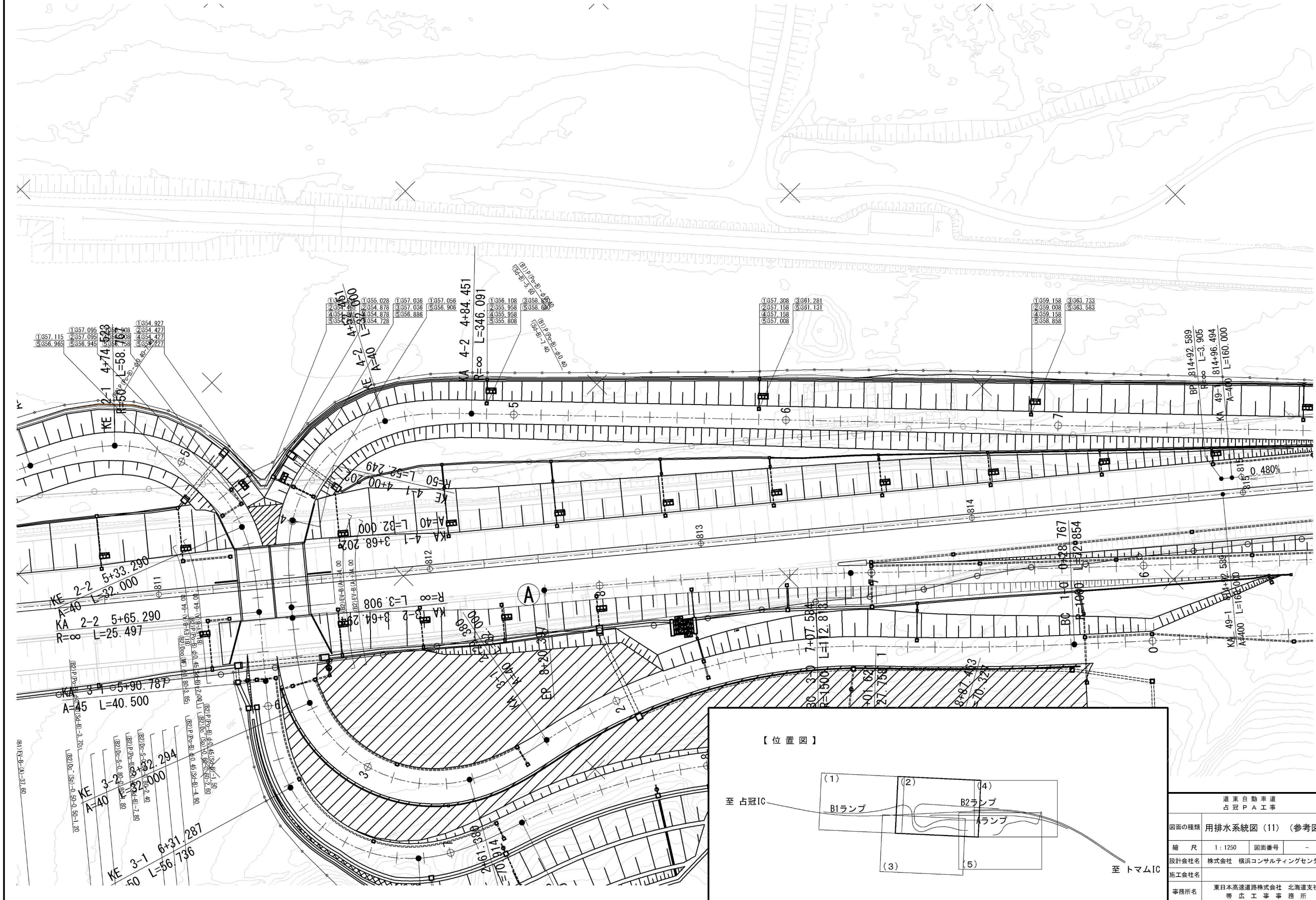
道 東 自 動 車 道 占 冠 P A 工 事	
図面の種類	用排水系統図（９）（参考図）
縮 尺	1:1250 図面番号 -
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 務 所





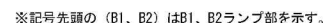
※記号先頭の (B1、B2) はB1、B2ランプ部を示す。			
道 東 自 動 車 道 占 冠 P A 工 事			
図面の種類	用排水系統図 (10) (参考図)		
縮 尺	1 : 1250	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 事 務 所		





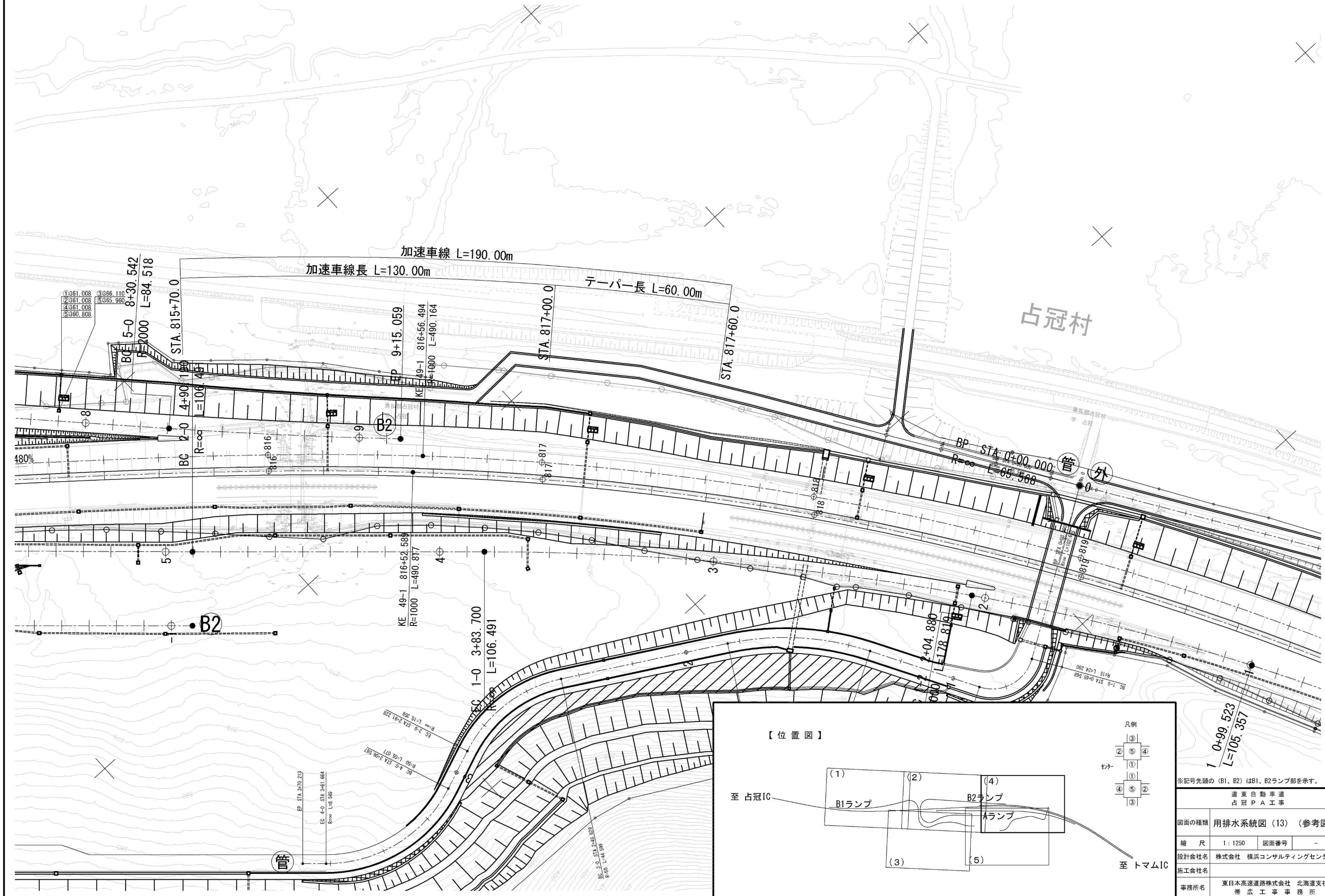
道東自動車道 占冠PA工事			
図面の種類	用排水系統図 (11) (参考図)		
縮 尺	1:1250	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティンセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 事 務 所		



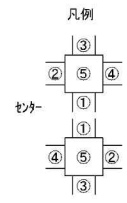
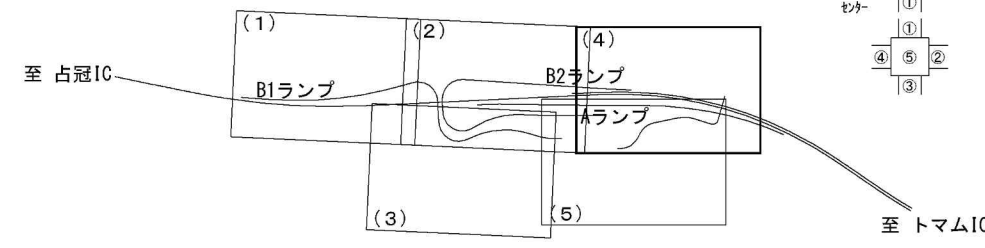


道 東 自 動 車 道 占 冠 P A 工 事			
図面の種類	用排水系統図 (12) (参考図)		
縮 尺	1 : 1250	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 事 務 所		



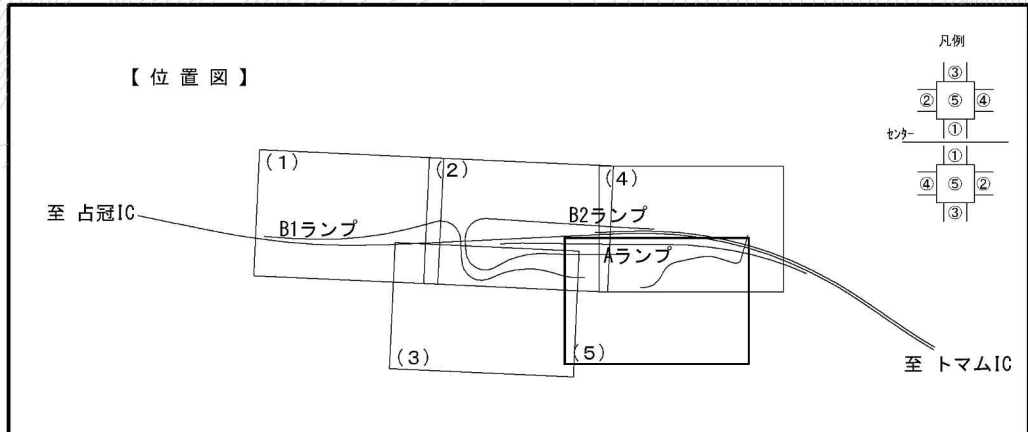


【位置図】



※記号先頭の (B1, B2) はB1, B2ランプ部を示す。

道東自動車道 占冠PA工事			
図面の種類	用排水系統図 (13) (参考図)		
縮尺	1:1250	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

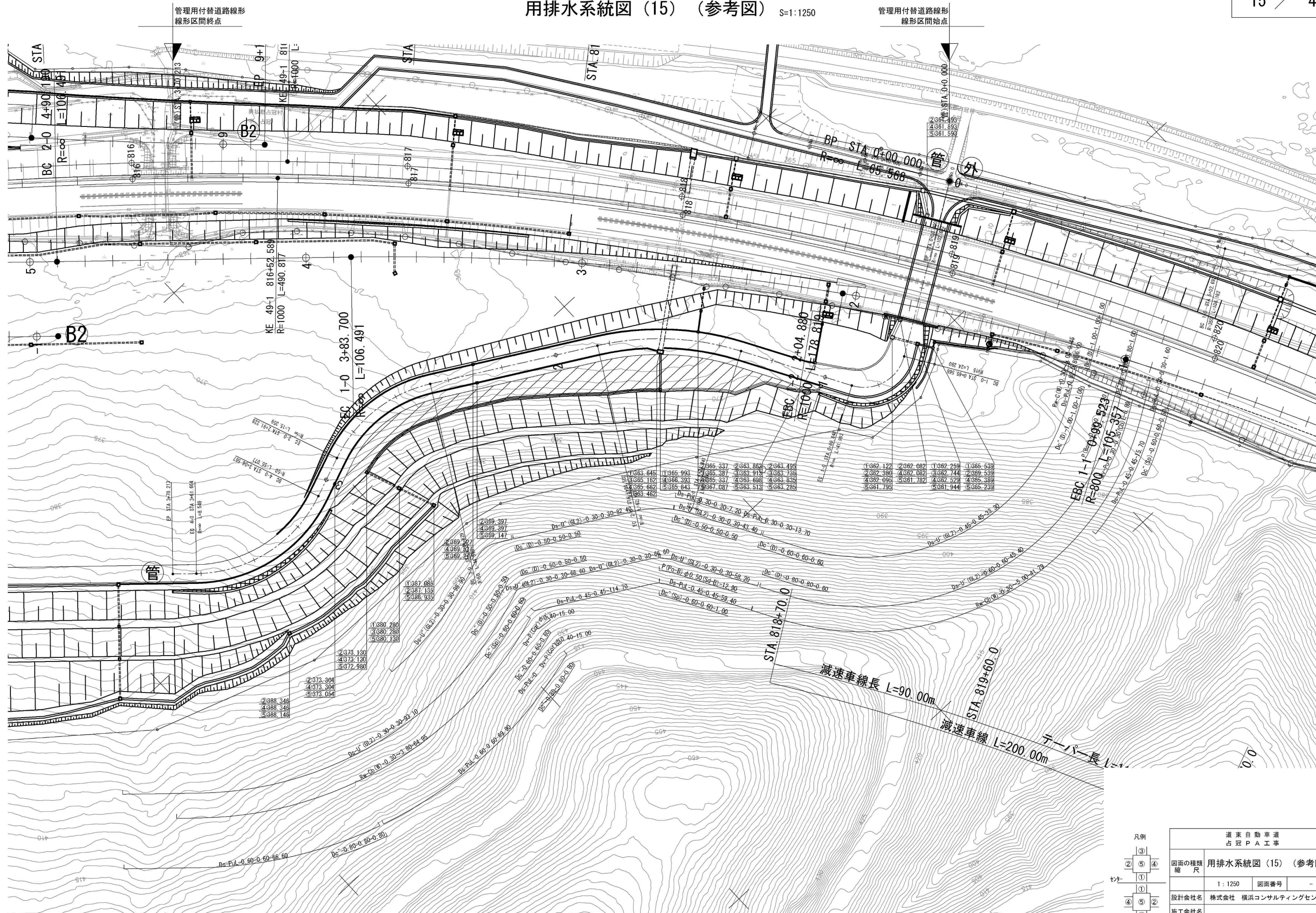




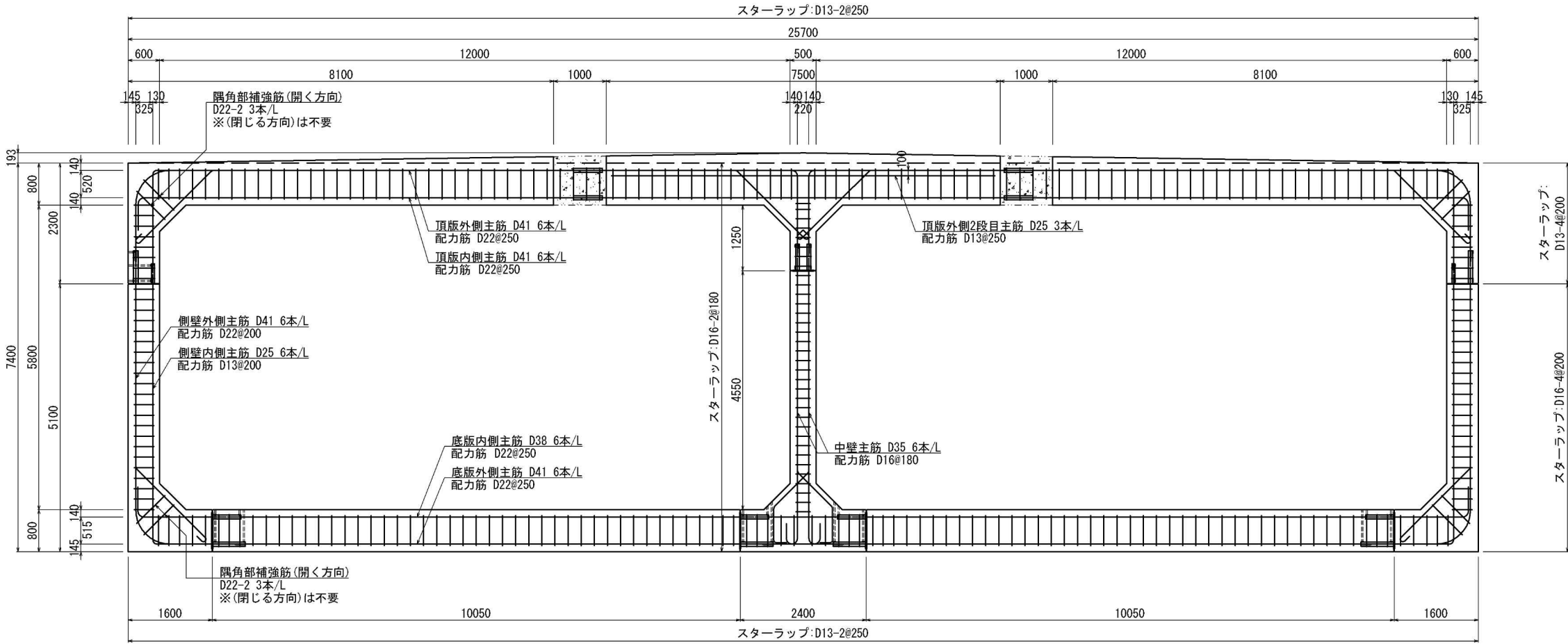
用排水系統図 (15) (参考図) S=1:1250

S=1:1250

管理用付替道路線形  
線形区間始点

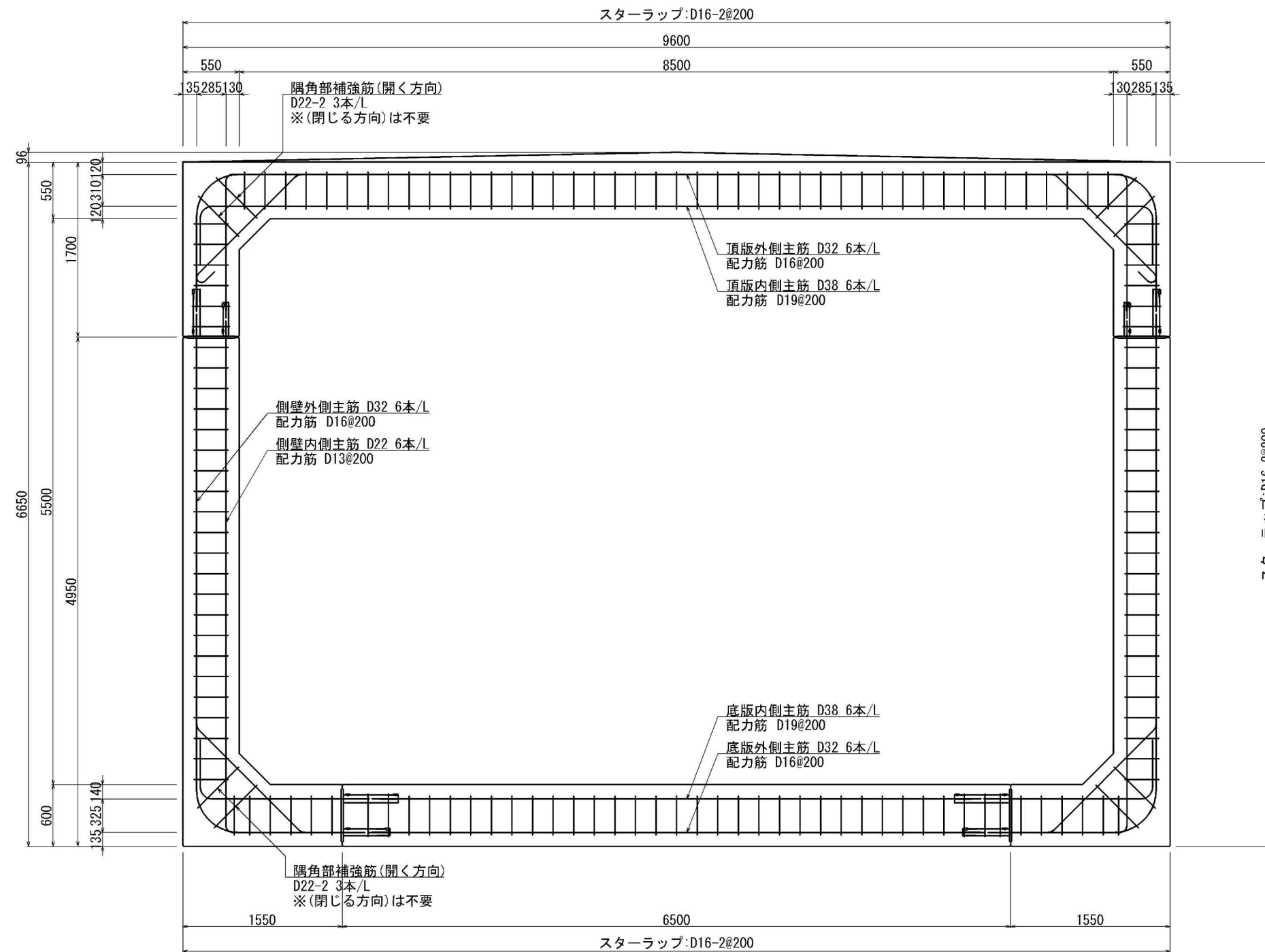


<p>道 東 自 動 車 道 占 冠 P A 工 事</p>	
<p>図面の種類 縮 尺</p>	<p>用排水系統図 (15) (参考図)</p>
<p>1 : 1250</p>	<p>図面番号          -</p>
<p>設計会社名</p>	<p>株式会社 横浜コンサルティングセンター</p>
<p>施工会社名</p>	<p>東日本高速道路株式会社    北海道支社 帯 広 工 事 事 務 所</p>
<p>事務所名</p>	<p>東日本高速道路株式会社    北海道支社 帯 広 工 事 事 務 所</p>



道東自動車道 占冠PA工事			
図面の種類	STA. 811+42. 088 C-Bx (P) - (12. 00+12. 00) x5. 80 配筋要領図 (参考)		
縮 尺	1:100	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

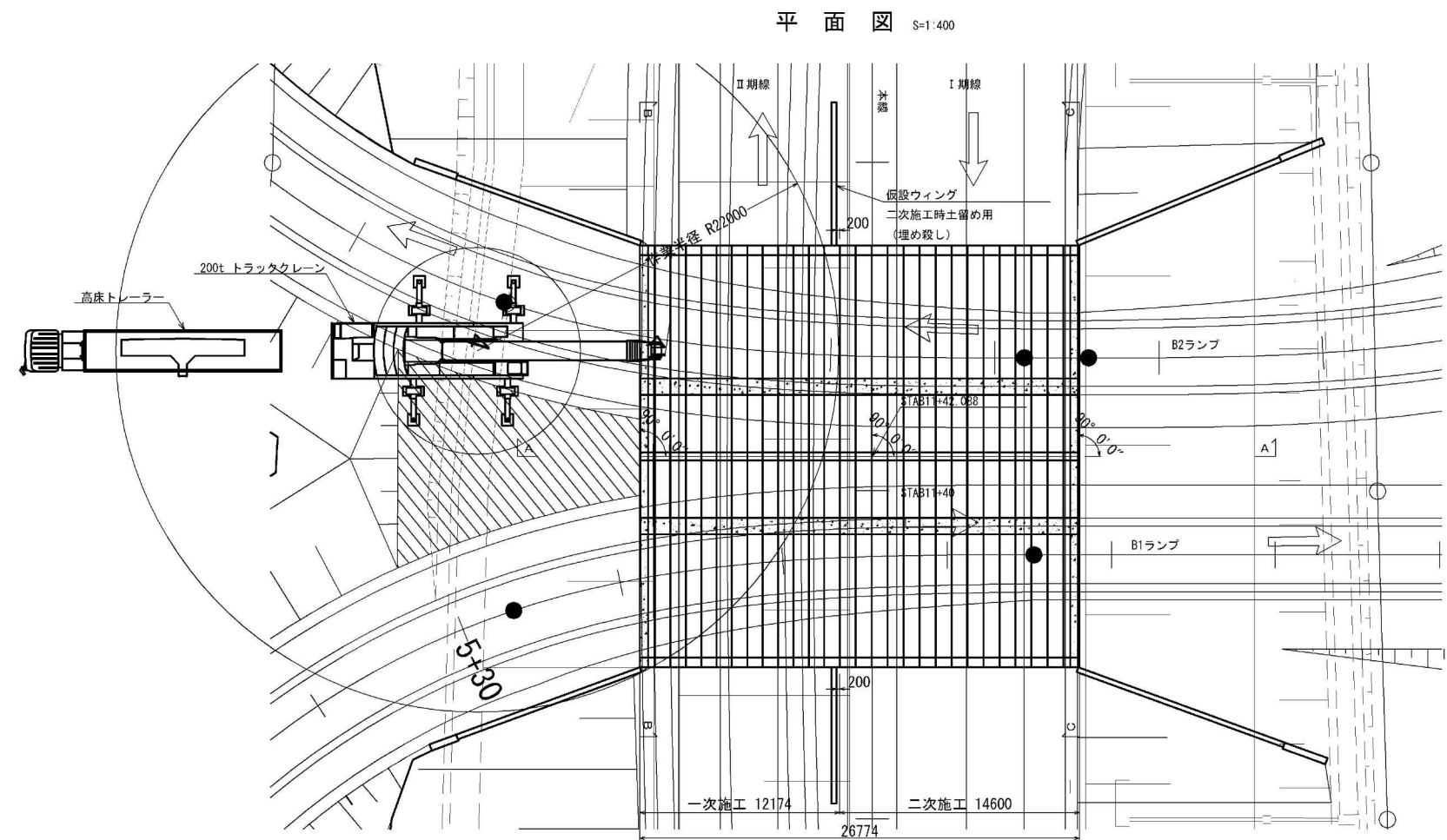




道 東 自 動 車 道 占 冠 P A 工 事			
図面の種類	STA. 818+91.720 C-Bx (P)-8.50x5.50 配筋要領図 (参考)		
縮 尺	1:50	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 事 務 所		

施工順序	断面図 S=1:250	平面図 S=1:500
STEP1 水路切り回し		
STEP2 底板打設時		
STEP3 側壁打設時		
STEP4 頂版打設時		

道央自動車道 本流西地区道路詳細設計			
図面の種類	STA. 803+7.001 施工計画図（参考図）		
縮尺	図示	図面番号	-
設計会社名	株式会社オリエンタルコンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広管理事務所		



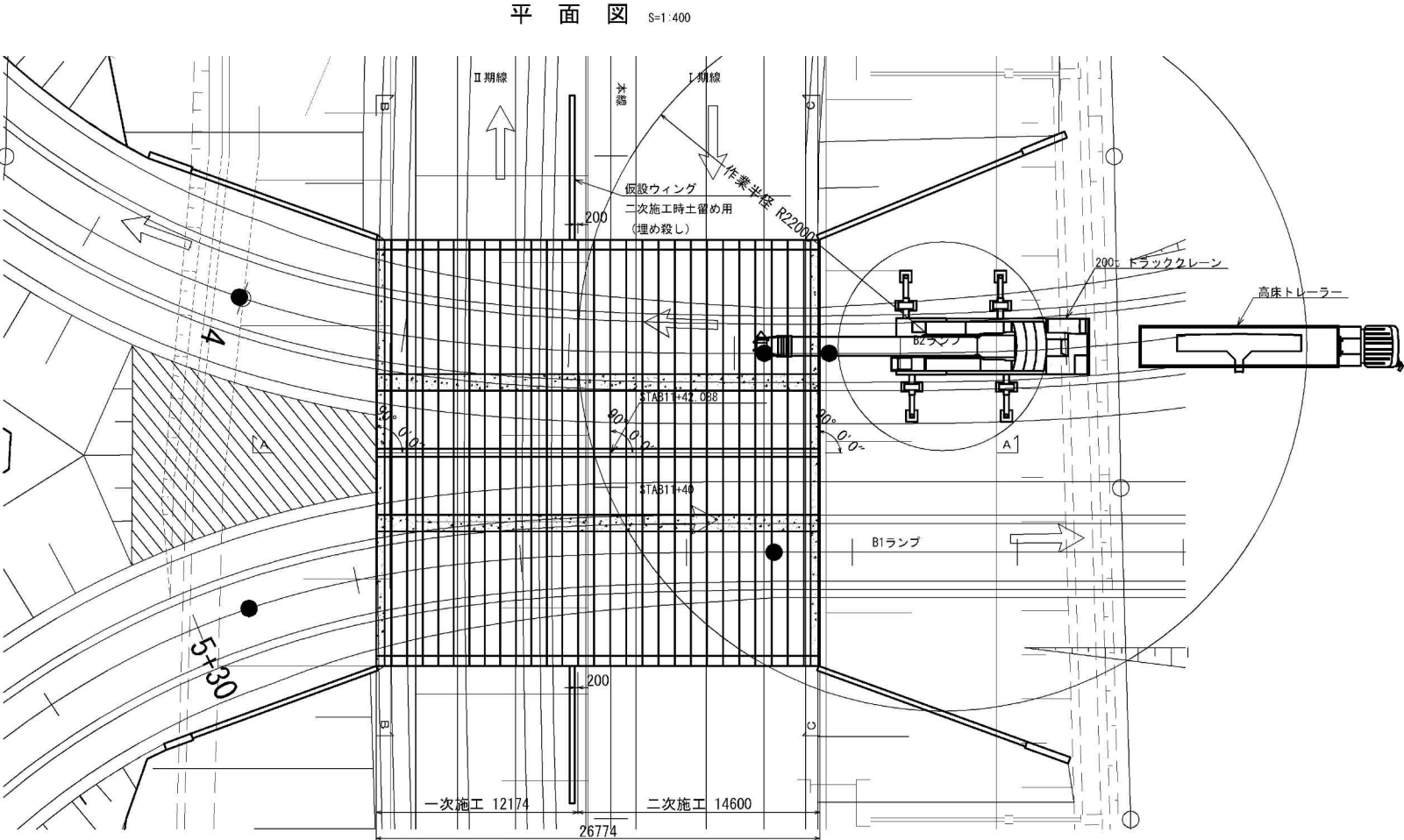
作業半径 (m)	13m ブーム				17.5m ブーム				22m ブーム				31m ブーム				40m ブーム			
	性能区分				性能区分				性能区分				性能区分				性能区分			
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
4.0	200.0	200.0	160.0	160.0	160.0	160.0	153.5	153.5	160.0	160.0	152.0	152.0								
4.5	200.0	200.0	155.0	155.0	160.0	160.0	153.5	153.5	160.0	160.0	152.0	152.0								
5.0	185.0	183.0	138.0	138.0	160.0	160.0	136.5	136.5	160.0	160.0	135.0	135.0								
6.0	160.0	149.0	112.0	100.5	155.0	147.5	110.5	99.0	150.0	146.0	109.0	97.5	100.0	100.0	100.0	100.0				
7.0	139.0	125.0	93.0	72.0	137.0	123.5	91.5	71.0	136.0	122.5	90.0	70.0	100.0	100.0	94.0	74.0	70.0	70.0	70.0	70.0
8.0	125.0	107.5	76.5	55.5	123.0	106.0	75.5	54.5	121.5	104.5	74.5	53.5	100.0	100.0	78.0	57.0	70.0	70.0	70.0	58.5
9.0	110.0	87.5	62.0	44.1	108.5	86.5	61.0	43.2	107.0	85.5	60.0	42.3	93.0	89.0	63.0	45.5	70.0	70.0	64.5	47.2
10.0	97.5	73.5	50.5	35.4	96.0	72.5	49.5	34.3	94.5	71.5	48.5	33.2	85.0	74.5	51.5	36.8	67.5	67.5	53.5	38.8
11.0					85.5	61.5	41.1	27.1	83.5	60.5	40.1	26.0	77.5	63.5	43.2	29.5	62.1	62.1	44.8	31.3
12.0					76.5	53.0	34.6	21.8	75.0	52.5	33.6	20.8	71.5	55.3	36.6	24.0	57.4	56.5	38.1	25.7
14.0					60.0	41.3	25.3	14.5	60.0	40.3	24.3	13.3	61.5	42.9	27.1	16.4	49.7	44.3	28.5	17.9
16.0					47.9	31.9	18.0	7.9	50.5	34.3	20.6	11.2	43.7	34.3	20.6	11.2	43.7	35.6	22.0	12.8
18.0									39.0	25.7	13.4	3.9	41.5	28.1	16.0	7.2	38.8	29.3	17.3	8.9
20.0													34.7	23.3	12.4	4.1	34.8	24.5	13.7	5.8
22.0													29.5	19.5	9.3		30.8	20.6	10.8	3.3
24.0													25.3	16.3	6.9		26.5	17.5	8.3	
26.0													21.9	13.7	4.8		23.0	14.8	6.2	
28.0													19.1	11.4	3.0		20.1	12.6	4.4	
30.0																	17.7	10.6		
32.0																	15.6	8.8		
34.0																	13.8	7.2		
36.0																	12.2	5.9		
危険角度	—				—				10°				—				5°			
標準フック	200 tフック				160 tフック				160 tフック				160 tフック				70 tフック			
フック重量	2,600kg				2,000kg				2,000kg				2,000kg				1,500kg			
巻掛本数	24				18				18				10				7			

クレーン検討

部材重量 : 19.85t  
主巻重量 : 1.50t (70tフック)  
補巻重量 : 0.45t (10tフック)  
吊具重量 : 0.10t  
吊荷重量 : 21.90 (上記合計重量)  
定格荷重の80%で揚重可能な機種を選定  
21.90t/0.8=27.38t  
200tトラッククレーン定格荷重: 30.8t  
作業半径22.0m, 40mブーム  
30.8>27.38 (30.8/27.38=1.12) ...OK

道東自動車道 占冠PA工事			
図面の種類	STA. 811+42.088 C-Bx(P)-(12.00+12.00)x5.80 施工計画図(1) クレーン配置参考図(一次施工)		
縮尺	図示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		





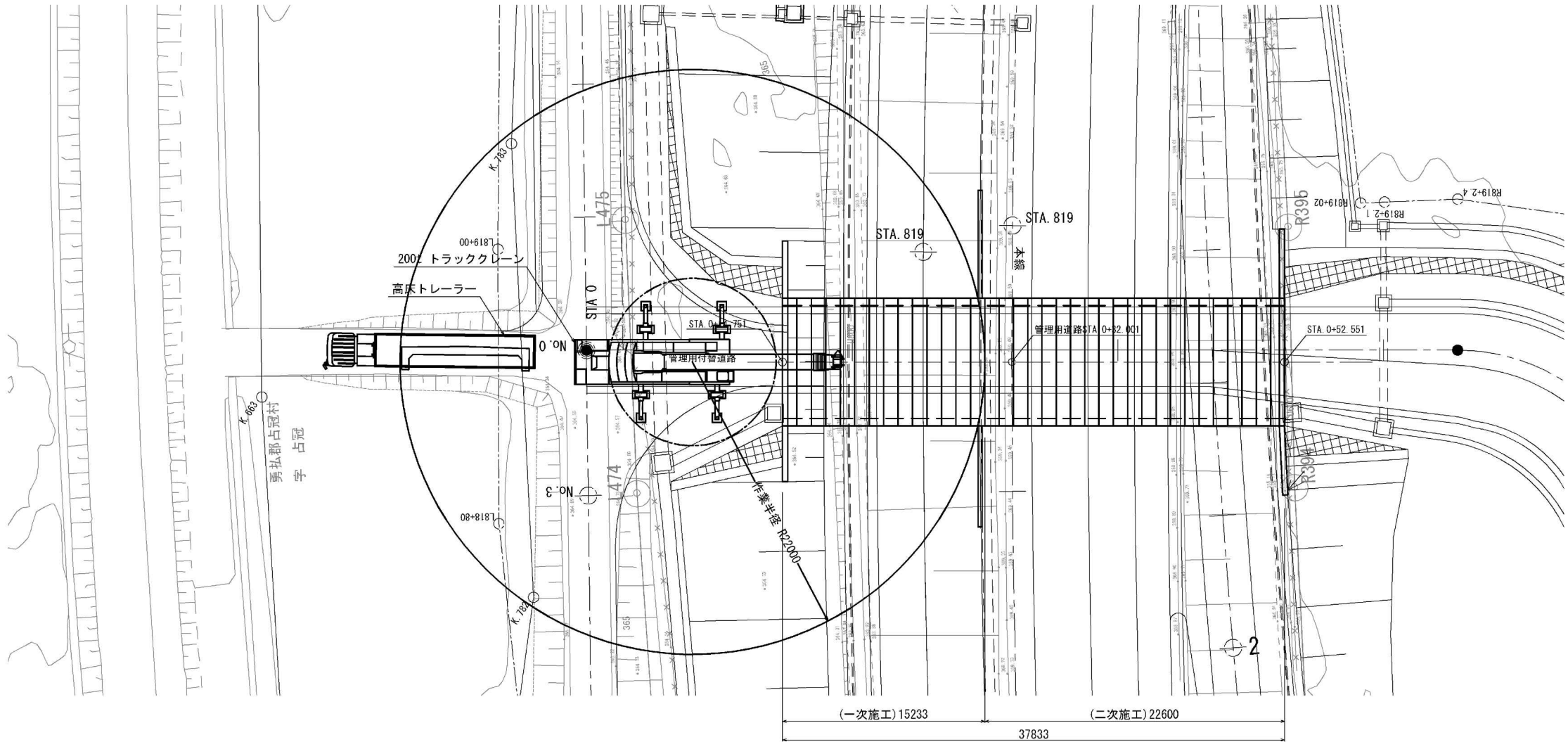
作業半径 (m)	13mブーム				17.5mブーム				22mブーム				31mブーム				40mブーム			
	性能区分				性能区分				性能区分				性能区分				性能区分			
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
4.0	200.0	200.0	160.0	160.0																
4.5	200.0	200.0	155.0	155.0	160.0	160.0	153.5	153.5	160.0	160.0	152.0	152.0								
5.0	185.0	183.0	138.0	138.0	160.0	160.0	136.5	136.5	160.0	160.0	135.0	135.0								
6.0	160.0	149.0	112.0	100.5	155.0	147.5	110.5	99.0	150.0	146.0	109.0	97.5	100.0	100.0	100.0	100.0				
7.0	139.0	125.0	93.0	72.0	137.0	123.5	91.5	71.0	136.0	122.5	90.0	70.0	100.0	100.0	94.0	74.0	70.0	70.0	70.0	70.0
8.0	125.0	107.5	76.5	55.5	123.0	106.0	75.5	54.5	121.5	104.5	74.5	53.5	100.0	100.0	78.0	57.0	70.0	70.0	70.0	58.5
9.0	110.0	87.5	62.0	44.1	108.5	86.5	61.0	43.2	107.0	85.5	60.0	42.3	93.0	89.0	63.0	45.5	70.0	70.0	64.5	47.2
10.0	97.5	73.5	50.5	35.4	96.0	72.5	49.5	34.3	94.5	71.5	48.5	33.2	85.0	74.5	51.5	36.8	67.5	67.5	53.5	38.8
11.0					85.5	61.5	41.1	27.1	83.5	60.5	40.1	26.0	77.5	63.5	43.2	29.5	62.1	62.1	44.8	31.3
12.0					76.5	53.0	34.6	21.8	75.0	52.5	33.6	20.8	71.5	55.3	36.6	24.0	57.4	56.5	38.1	25.7
14.0					60.0	41.3	25.3	14.5	60.0	40.3	24.3	13.3	61.5	42.9	27.1	16.4	49.7	44.3	28.5	17.9
16.0																				
18.0																				
20.0																				
22.0																				
24.0																				
26.0																				
28.0																				
30.0																				
32.0																				
34.0																				
36.0																				
危険角度	—				—				10°				—				20°			
標準フック	200 tフック				160 tフック				160 tフック				160 tフック				70 tフック			
フック重量	2,600kg				2,000kg				2,000kg				2,000kg				1,500kg			
巻掛本数	24				18				18				10				7			

クレーン検討

部材重量 : 20.62t  
主巻重量 : 1.50t (70tフック)  
補巻重量 : 0.45t (10tフック)  
吊具重量 : 0.10t  
吊荷重量 : 22.67 (上記合計重量)  
定格荷重の80%で揚重可能な機種を選定  
22.67t/0.8=28.34t  
200tトラッククレーン定格荷重: 30.8t  
作業半径22.0m, 40mブーム  
30.8>28.34 (30.8/28.34=1.09) ...OK

道東自動車道 占冠PA工事			
図面の種類	STA. 811+42.088 C-Bx (P) - (12.00+12.00) x5.80 施工計画図(2) クレーン配置参考図(二次施工)		
縮尺	図示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

平面図 S=1:400



作業半径 (m)	13m ブーム				17.5m ブーム				22m ブーム				31m ブーム				40m ブーム							
	性能区分				性能区分				性能区分				性能区分				性能区分							
	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D				
4.0	200.0	200.0	160.0	160.0																				
4.5	200.0	200.0	155.0	155.0	160.0	160.0	153.5	153.5	160.0	160.0	152.0	152.0												
5.0	185.0	183.0	138.0	138.0	160.0	160.0	136.5	136.5	160.0	160.0	135.0	135.0												
6.0	160.0	149.0	112.0	100.5	155.0	147.5	110.5	99.0	150.0	146.0	109.0	97.5	100.0	100.0	100.0	100.0								
7.0	139.0	125.0	93.0	72.0	137.0	123.5	91.5	71.0	136.0	122.5	90.0	70.0	100.0	100.0	94.0	74.0	70.0	70.0	70.0	70.0				
8.0	125.0	107.5	76.5	55.5	123.0	106.0	75.5	54.5	121.5	104.5	74.5	53.5	100.0	100.0	78.0	57.0	70.0	70.0	70.0	58.5				
9.0	110.0	87.5	62.0	44.1	108.5	86.5	61.0	43.2	107.0	85.5	60.0	42.3	93.0	89.0	63.0	45.5	70.0	70.0	64.5	47.2				
10.0	97.5	73.5	50.5	35.4	96.0	72.5	49.5	34.3	94.5	71.5	48.5	33.2	85.0	74.5	51.5	36.8	67.5	67.5	53.5	38.8				
11.0					85.5	61.5	41.1	27.1	83.5	60.5	40.1	26.0	77.5	63.5	43.2	29.5	62.1	62.1	44.8	31.3				
12.0					76.5	53.0	34.6	21.8	75.0	52.5	33.6	20.8	71.5	55.3	36.6	24.0	57.4	56.5	38.1	25.7				
14.0					60.0	41.3	25.3	14.5	60.0	40.3	24.3	13.3	61.5	42.9	27.1	16.4	49.7	44.3	28.5	17.9				
16.0									47.9	31.9	18.0	7.9	50.5	34.3	20.6	11.2	43.7	35.6	22.0	12.8				
18.0									39.0	25.7	13.4	3.9	41.5	28.1	16.0	7.2	38.8	29.3	17.3	8.9				
20.0													34.7	23.3	12.4	4.1	34.8	24.5	13.7	5.8				
22.0													29.5	19.5	9.3		30.8	20.6	10.8	3.3				
24.0													25.3	16.3	6.9		26.5	17.5	8.3					
26.0													21.9	13.7	4.8		23.0	14.8	6.2					
28.0													19.1	11.4	3.0		20.1	12.6	4.4					
30.0																	17.7	10.6						
32.0																	15.6	8.8						
34.0																	13.8	7.2						
36.0																	12.2	5.9						
危険角度	—				—				10°				—				5°				42°			
標準フック	200 tフック				160 tフック				160 tフック				160 tフック				70 tフック							
フック重量	2,600kg				2,000kg				2,000kg				2,000kg				1,500kg							
巻掛本数	24				18				18				10				7							

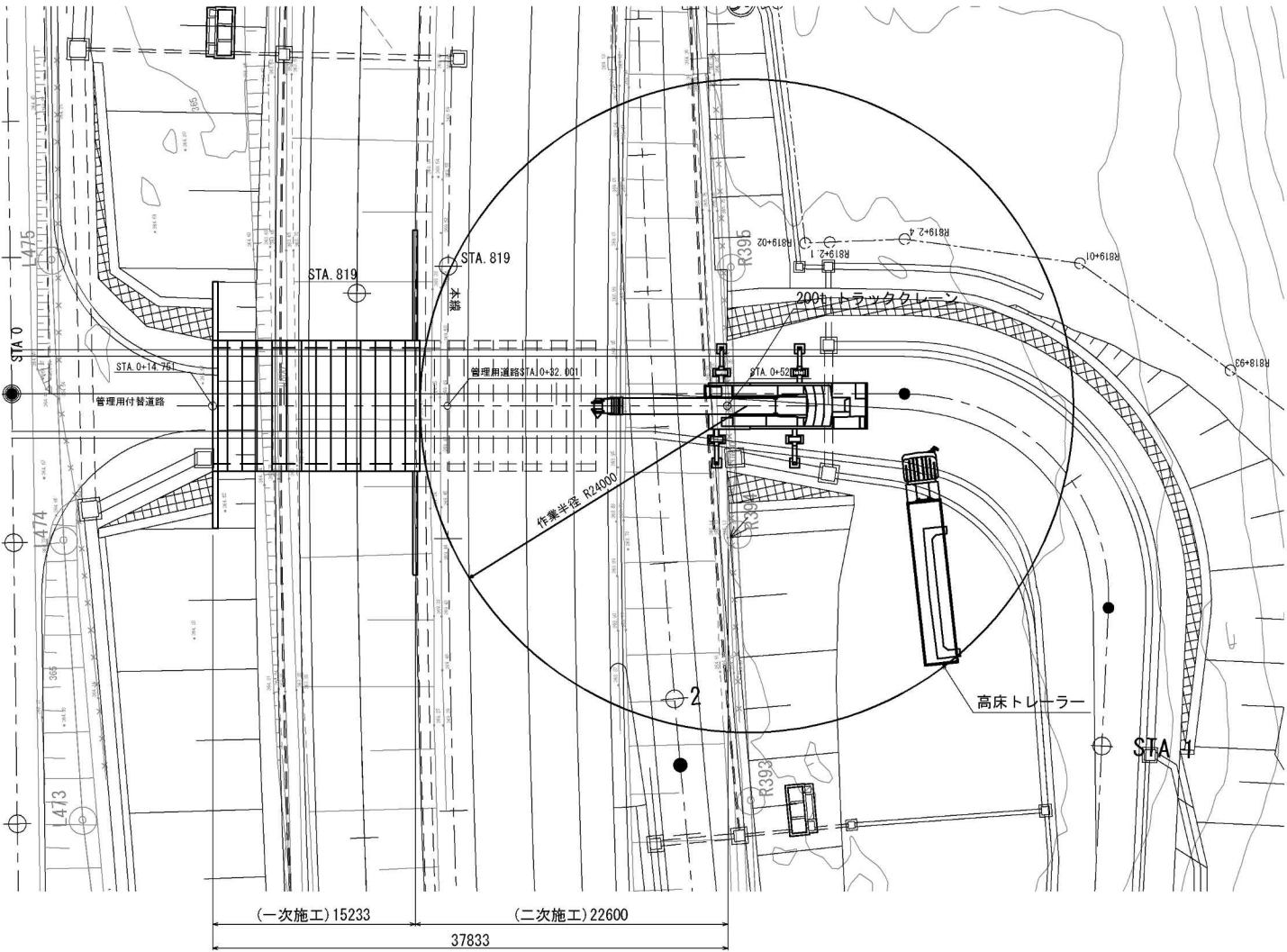
クレーン検討

部材重量 : 19.21t  
主巻重量 : 1.50t(70tフック)  
補巻重量 : 0.45t(10tフック)  
吊具重量 : 0.10t  
吊荷重量 : 21.26(上記合計重量)  
定格荷重の80%で構重可能な機種を選定  
21.26t/0.8=26.58t  
200tトラッククレーン定格荷重 : 30.8t  
作業半径22.0m, 40mブーム  
30.8>26.58 (30.8/26.58=1.16) ...OK

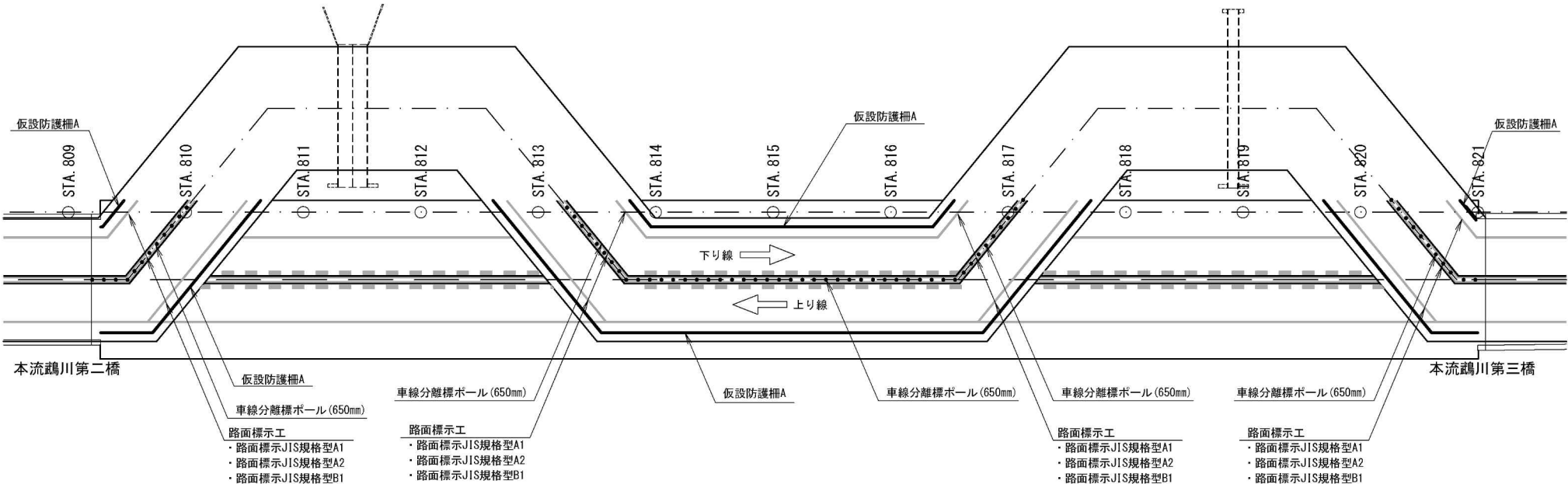
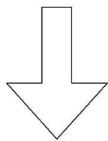
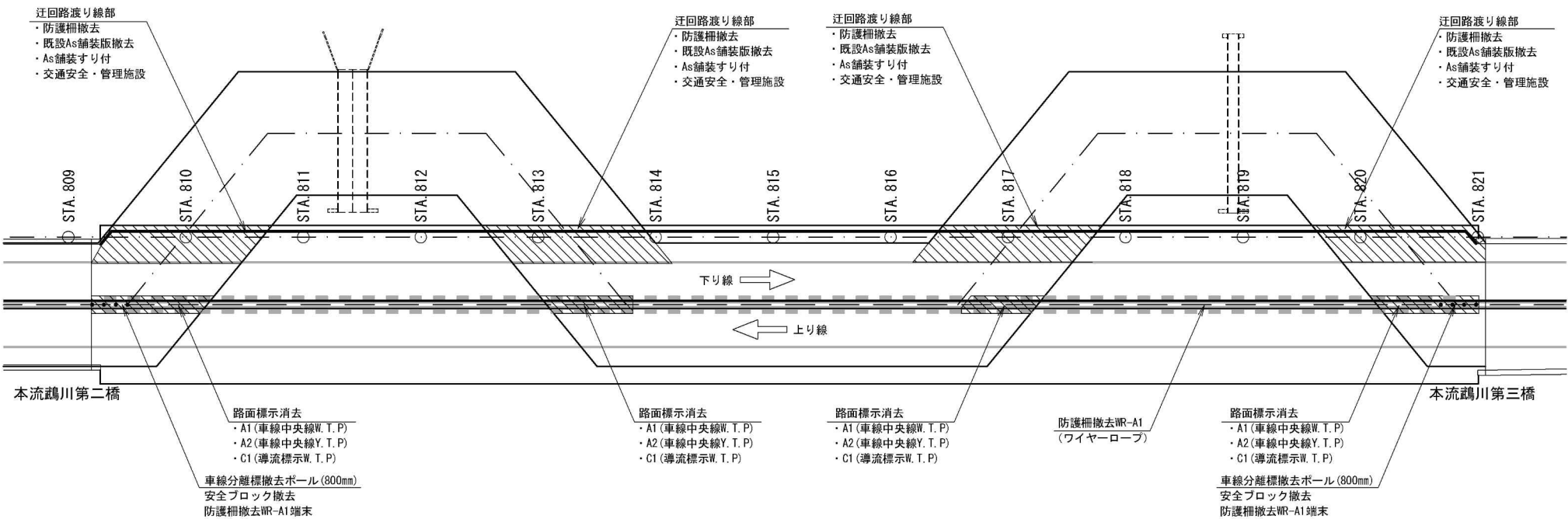
道 東 自 動 車 道 占 冠 P A 工 事			
図面の種類	STA. 818+91.720 C-Bx (P)-8.50x5.50 施工計画図(1) クレーン配置参考図(一次施工)		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 事 務 所		



平面図 S=1:500

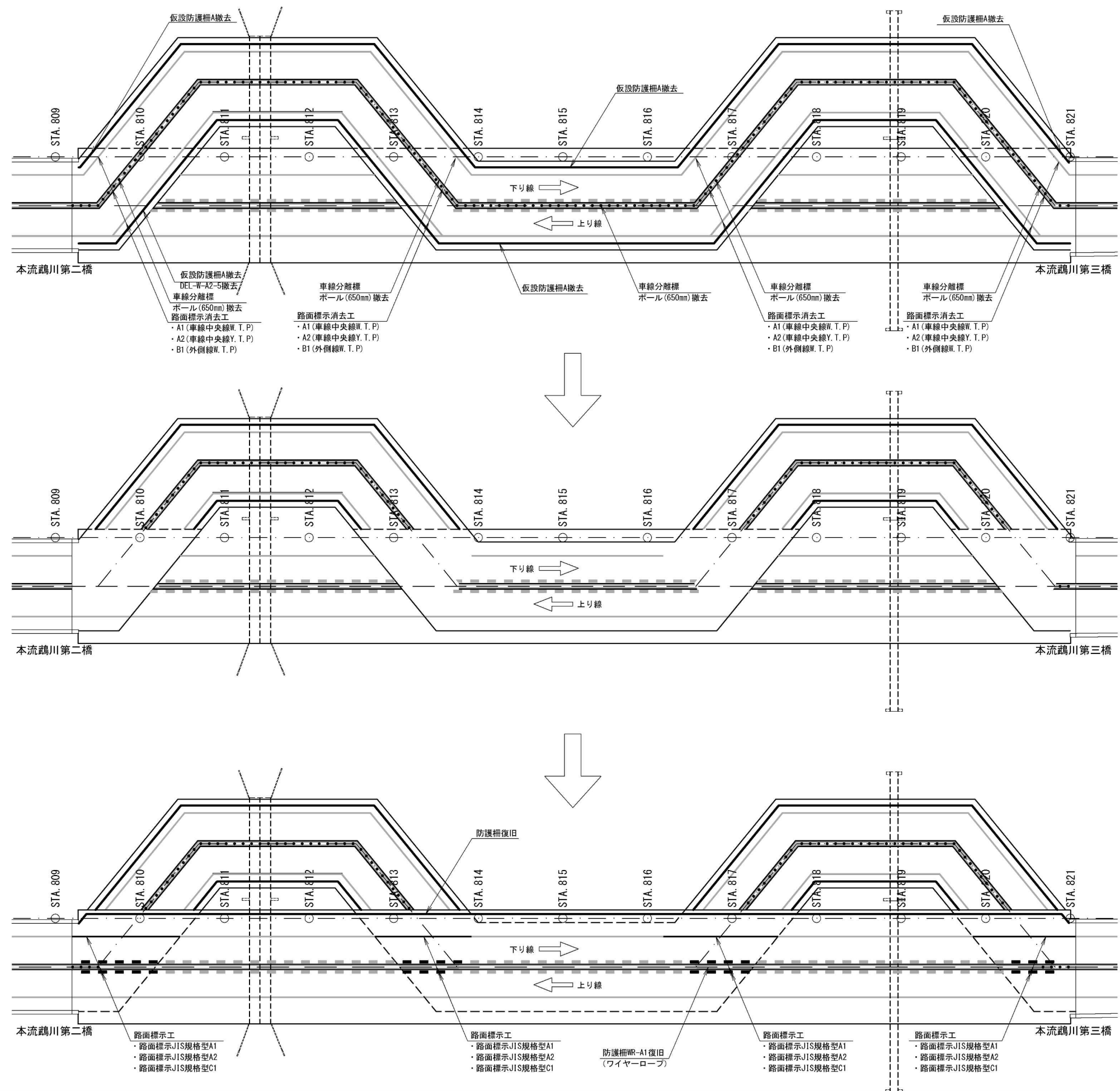


夜間通行止時 概略施工図（１）  
（迂回路設置時）



道東自動車道 占冠PA工事			
図面の種類	夜間通行止時 概略施工図（１） （迂回路設置時）		
縮 尺	-	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

夜間通行止時 概略施工図（２）  
（迂回路撤去時）



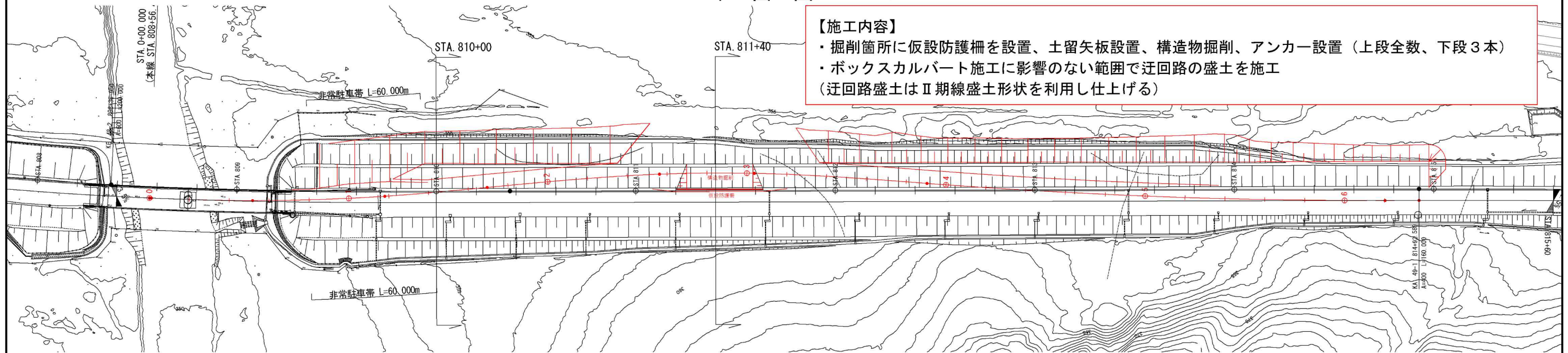
道東自動車道 占冠PA工事			
図面の種類	夜間通行止時 概略施工図（２） （迂回路撤去時）		
縮 尺	-	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		



# 占冠PAボックスカルバート概略施工ステップ図（１）

## 【ステップ１（起点側）】

平面図 縮尺1:2,000



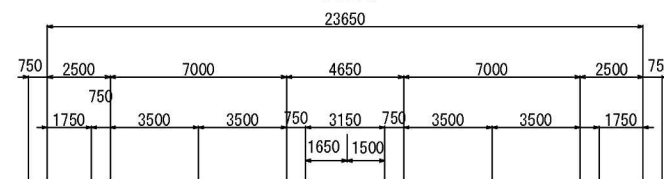
### 【施工内容】

- ・掘削箇所に仮設防護柵を設置、土留矢板設置、構造物掘削、アンカー設置（上段全数、下段３本）
- ・ボックスカルバート施工に影響のない範囲で迂回路の盛土を施工（迂回路盛土はⅡ期線盛土形状を利用し仕上げる）

横断図 縮尺1:300

STA. 810+00.000

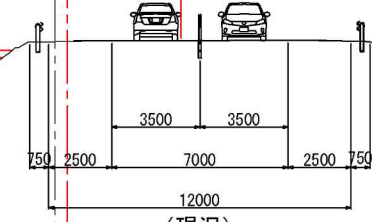
（完成）



迂回路

↑

↓

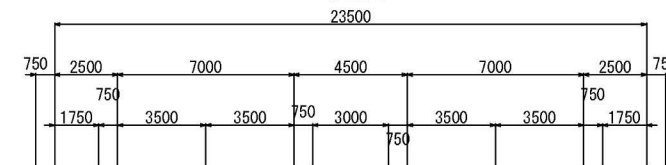


（現況）

迂回路 上部路床（t=30cm）  
迂回路 下部路床（t=70cm）※  
※Ⅱ期線盛土に利用する

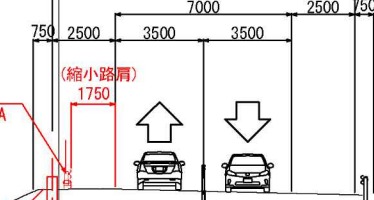
STA. 811+40.000

（完成）



（現況）

12000



仮設防護柵A  
仮設目隠し板A

構造物掘削

（縮小路肩）  
1750

↑

↓

赤：施工対象  
青：施工完了

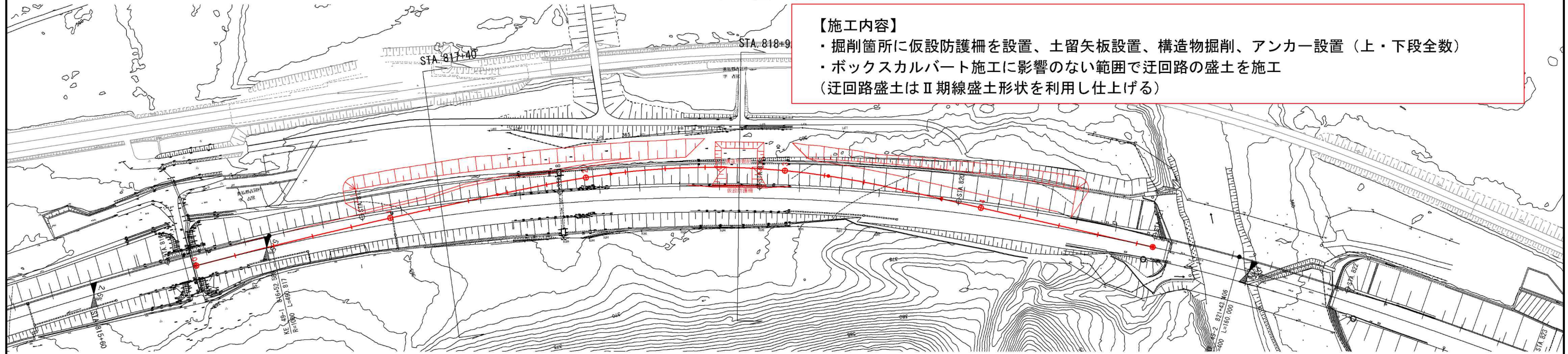
道東自動車道 占冠PA工事			
図面の種類	占冠PAボックスカルバート 概略施工ステップ図（１）		
縮尺	図示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務所		



# 占冠PAボックスカルバート概略施工ステップ図（2）

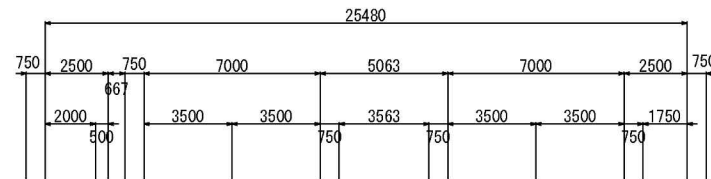
## 【ステップ1（終点側）】

平面図 縮尺1:2,000

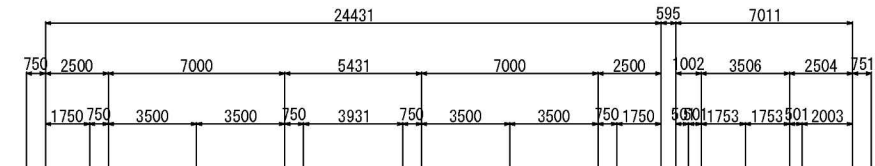


横断図 縮尺1:300

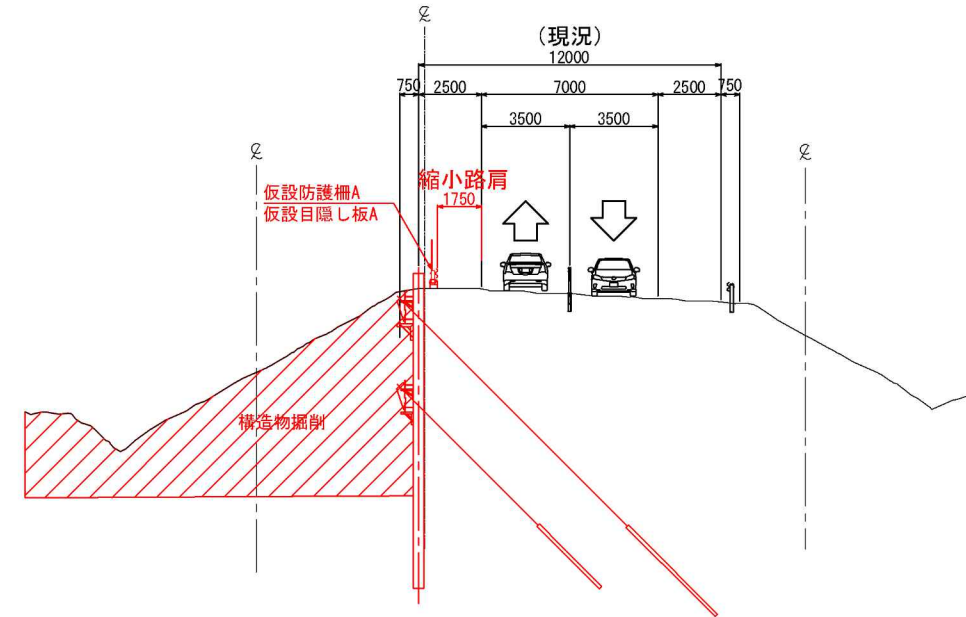
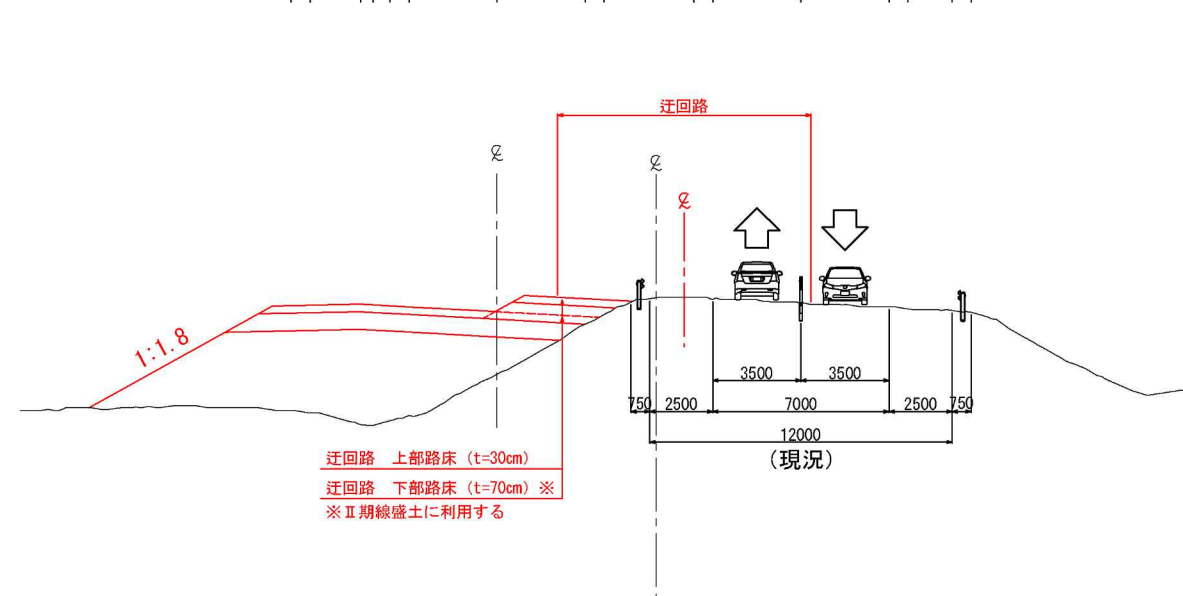
STA. 817+39.012  
STA. 817+40.000（完成）



STA. 818+90.624  
STA. 818+92.613（完成）



STA. 1+77.545



赤：施工対象  
青：施工完了

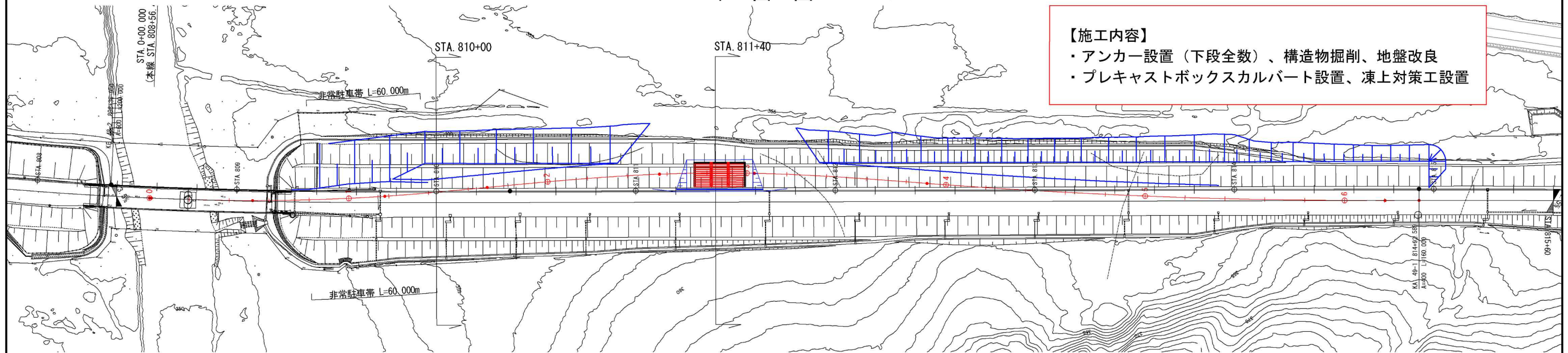
道東自動車道 占冠PA工事			
図面の種類	占冠PAボックスカルバート 概略施工ステップ図（2）		
縮尺	図示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		



# 占冠PAボックスカルバート概略施工ステップ図（3）

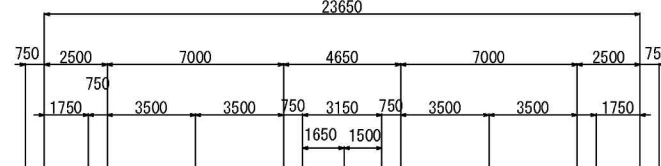
## 【ステップ2-1（起点側）】

平面図 縮尺1:2,000

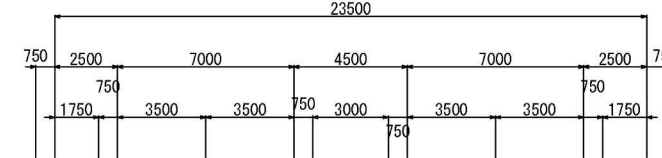


横断図 縮尺1:300

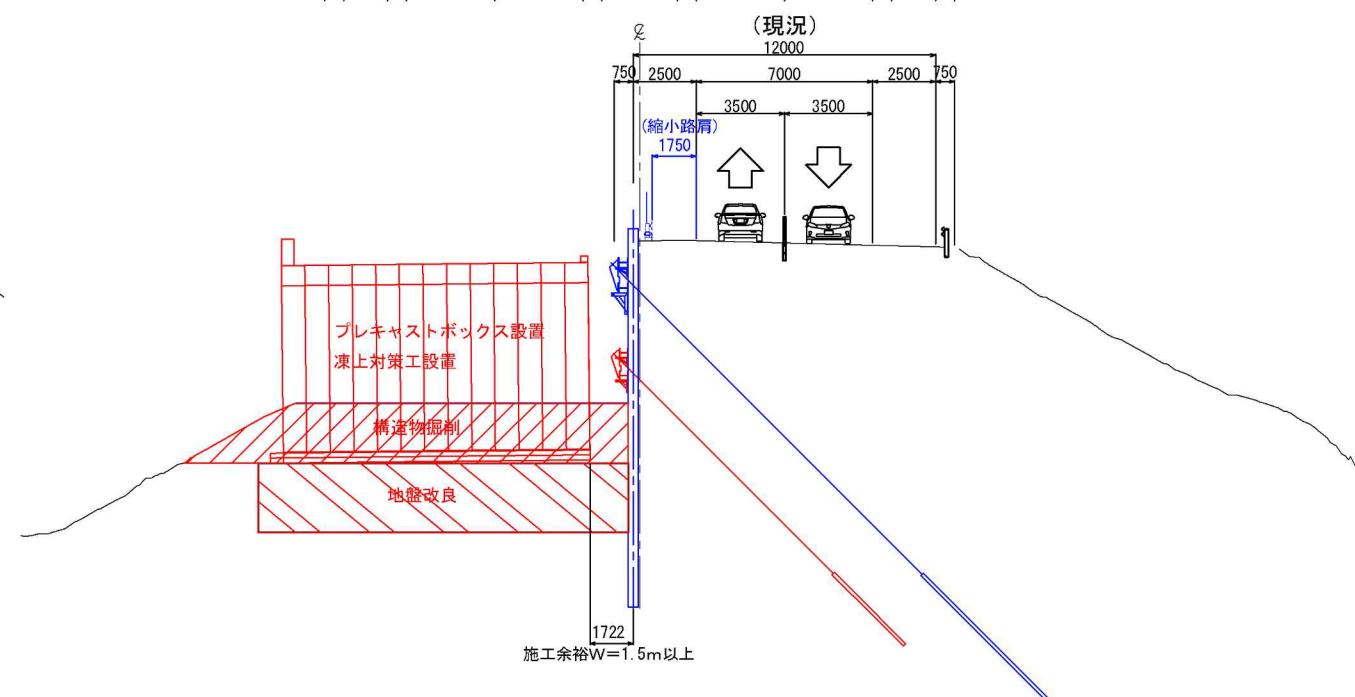
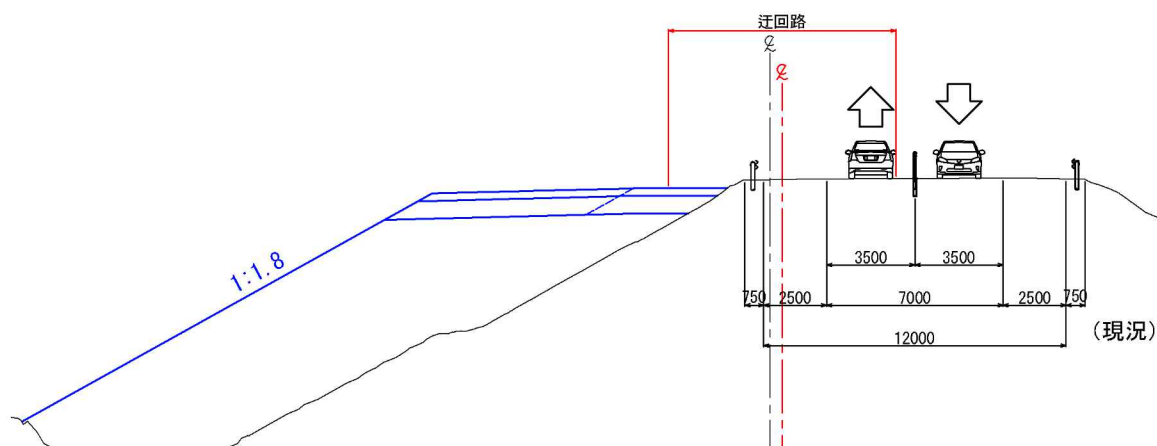
STA. 810+00.000  
(完成)



STA. 811+40.000  
(完成)



(現況)



赤：施工対象  
青：施工完了

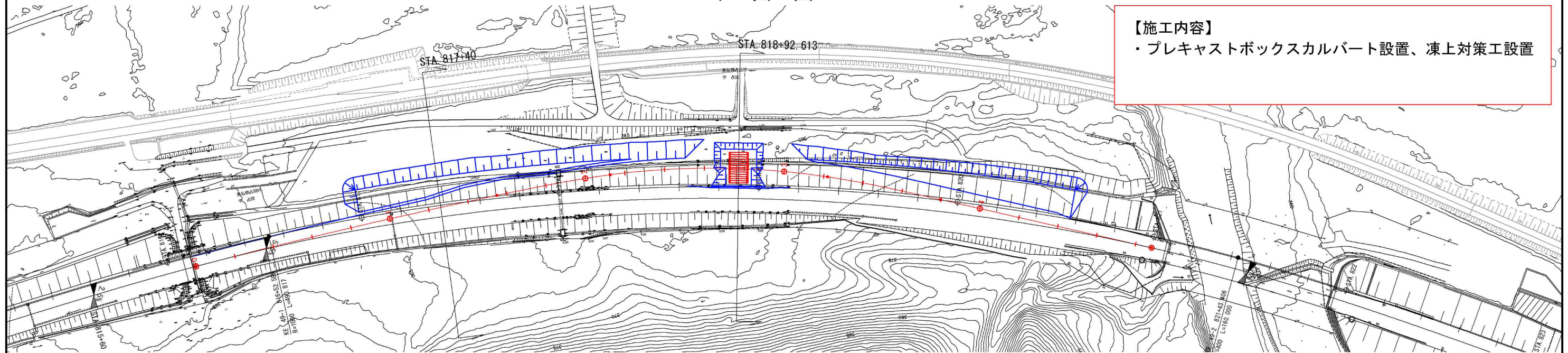
道東自動車道 占冠PA工事			
図面の種類	占冠PAボックスカルバート 概略施工ステップ図（3）		
縮尺	図示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		



# 占冠PAボックスカルバート概略施工ステップ図（４）

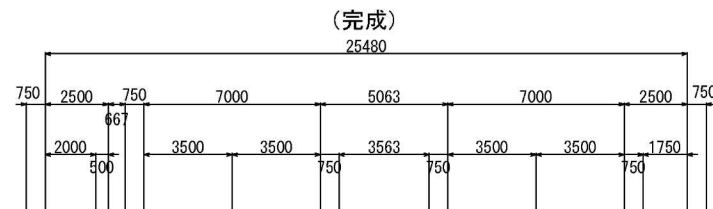
## 【ステップ２－１（終点側）】

平面図 縮尺1:2,000

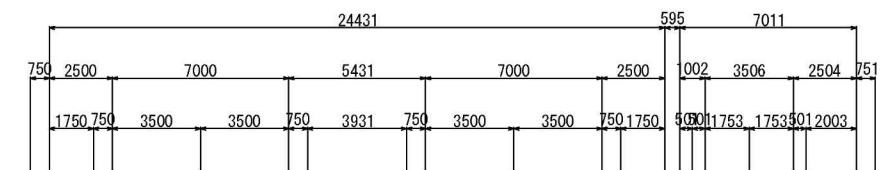


横断図 縮尺1:300

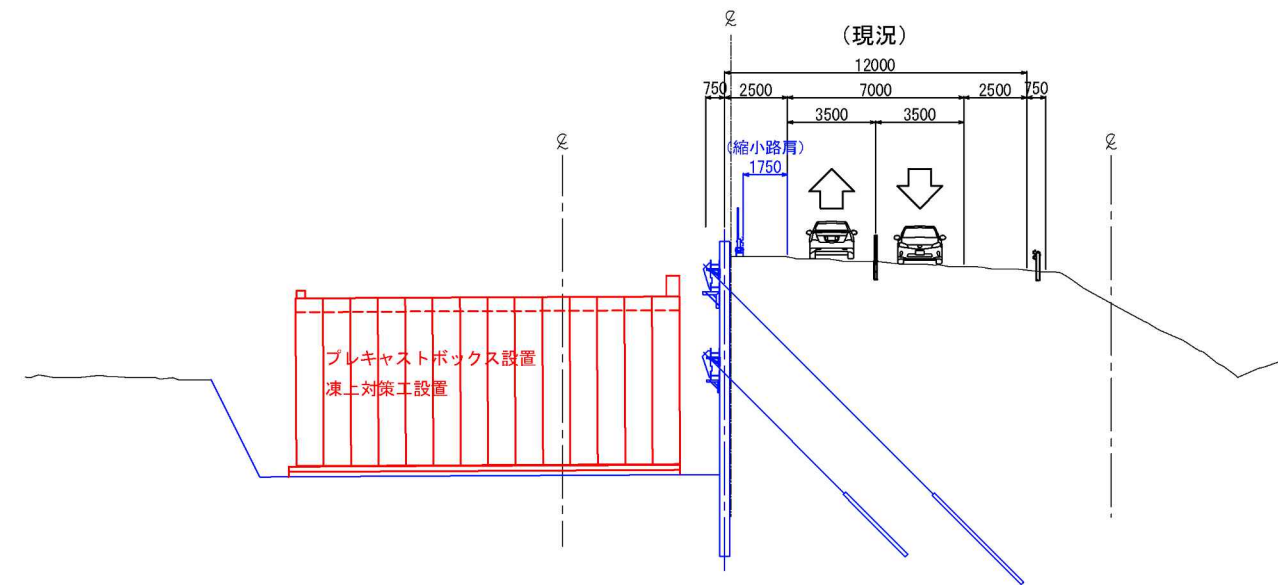
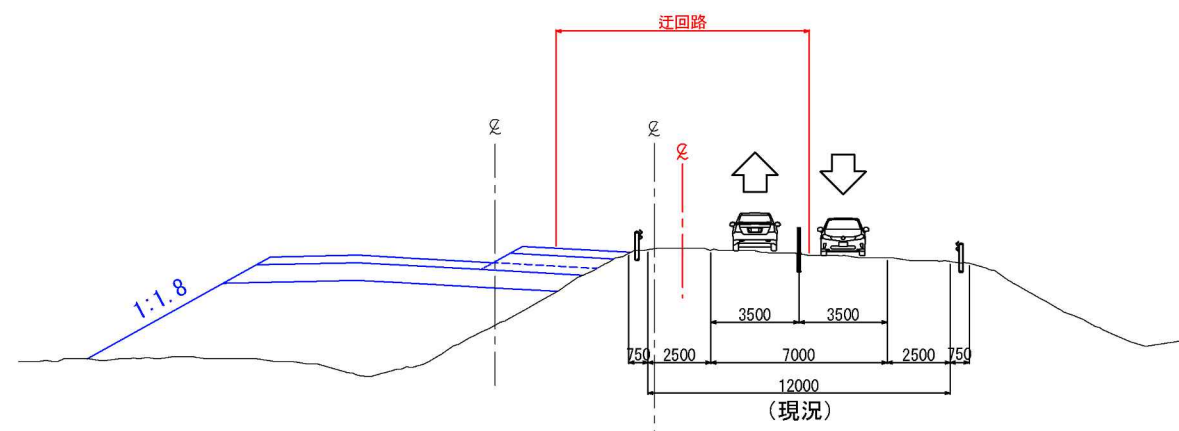
STA. 817+39.012  
STA. 817+40.000



STA. 818+90.624  
STA. 818+92.613（完成）



STA. 1+77.545



赤：施工対象  
青：施工完了

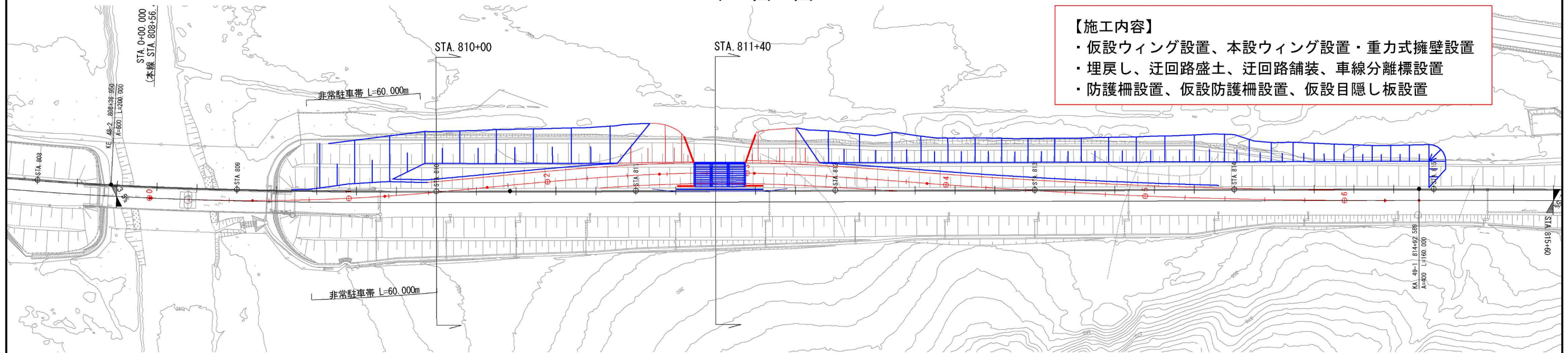
道東自動車道 占冠PA工事			
図面の種類	占冠PAボックスカルバート 概略施工ステップ図（４）		
縮尺	図示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		



# 占冠PAボックスカルバート概略施工ステップ図（5）

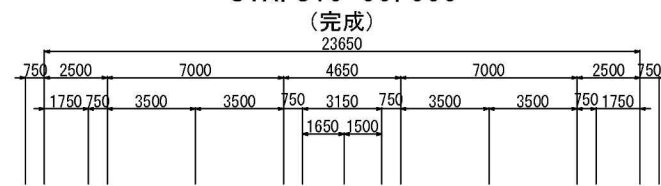
【ステップ2-2（起点側）】

平面図 縮尺1:2,000

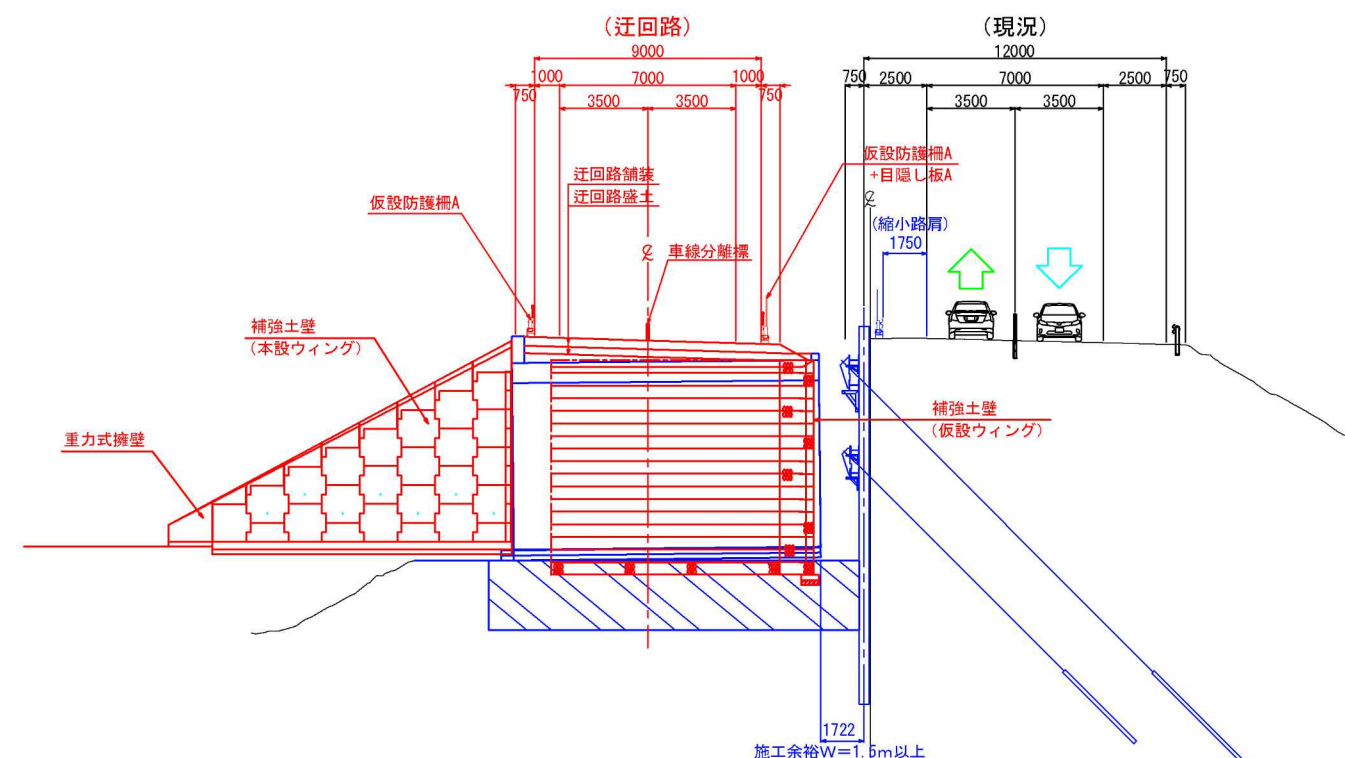
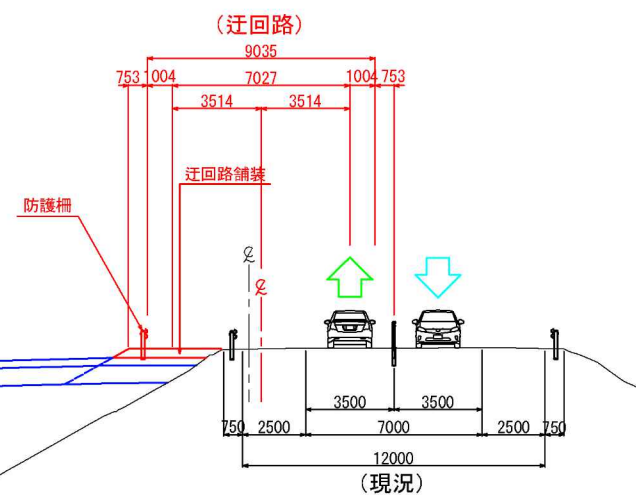
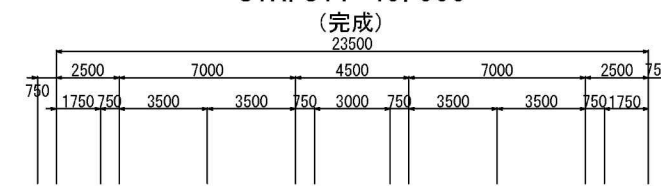


横断図 縮尺1:300

STA. 810+00.000



STA. 811+40.000



赤：施工対象  
青：施工完了

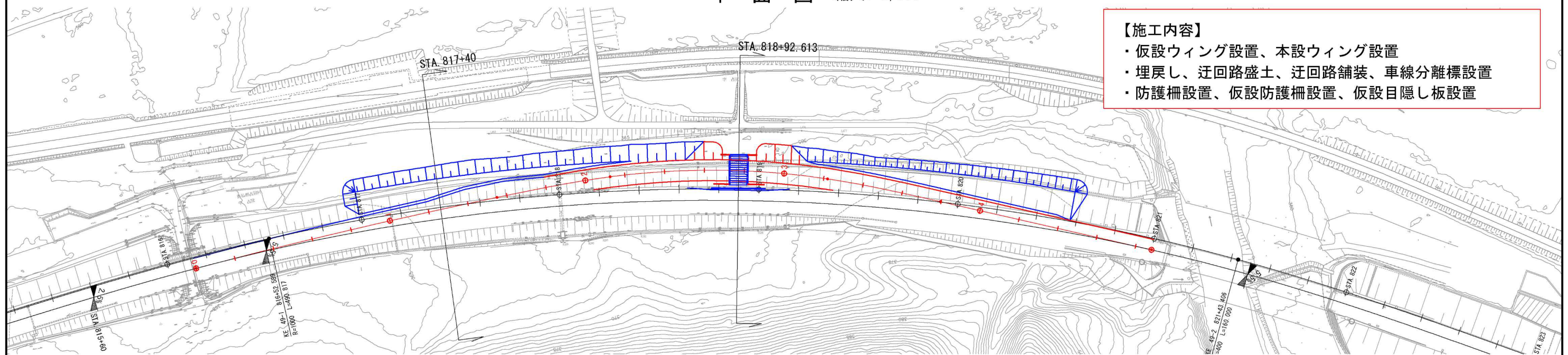
道東自動車道 占冠PA工事			
図面の種類	占冠PAボックスカルバート 概略施工ステップ図（5）		
縮尺	図示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		



# 占冠PAボックスカルバート概略施工ステップ図（6）

【ステップ2-2（終点側）】

平面図 縮尺1:2,000

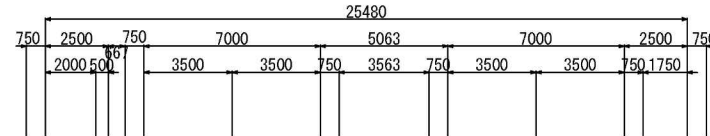


## 【施工内容】

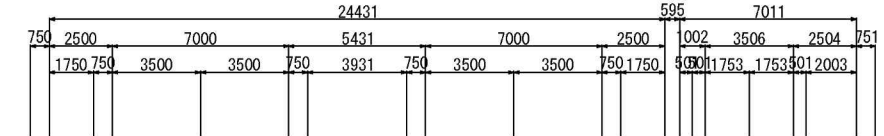
- ・仮設ウイング設置、本設ウイング設置
- ・埋戻し、迂回路盛土、迂回路舗装、車線分離標設置
- ・防護柵設置、仮設防護柵設置、仮設目隠し板設置

横断図 縮尺1:300

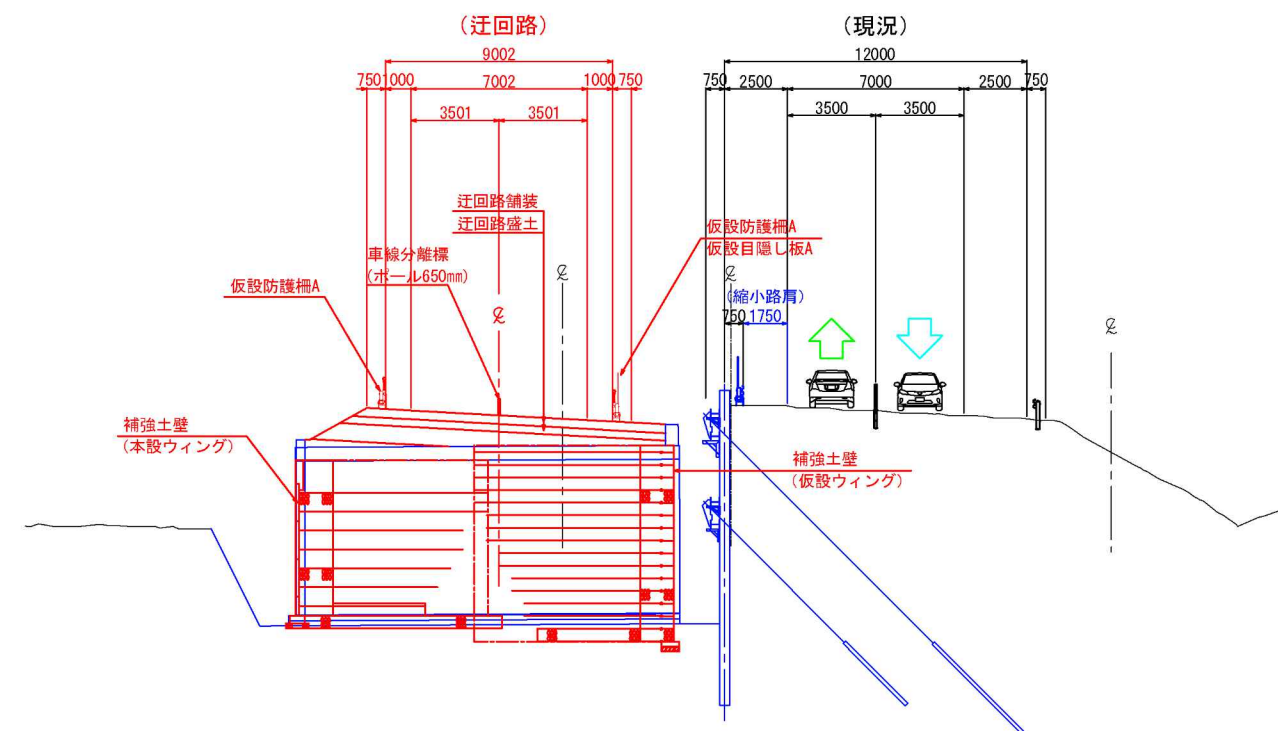
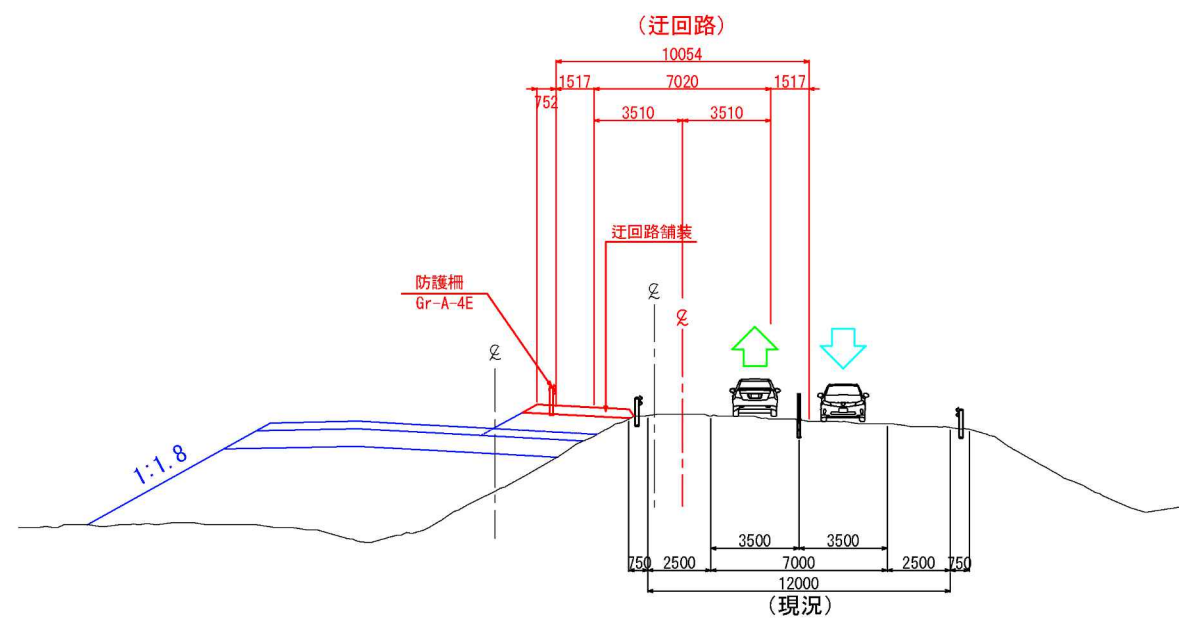
STA. 817+39.012  
STA. 817+40.000（完成）



STA. 818+90.624  
STA. 818+92.613（完成）



STA. 1+77.545



赤：施工対象  
青：施工完了

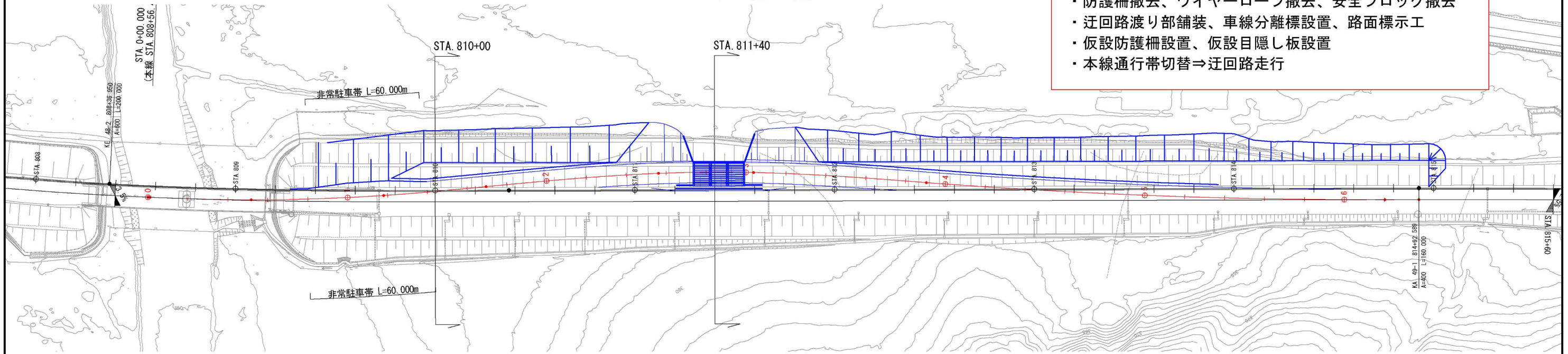
道東自動車道 占冠PA工事			
図面の種類	占冠PAボックスカルバート 概略施工ステップ図（6）		
縮尺	図示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		



# 占冠PAボックスカルバート概略施工程序図（7）

## 【ステップ3-1（起点側）】

平面図 縮尺1:2,000



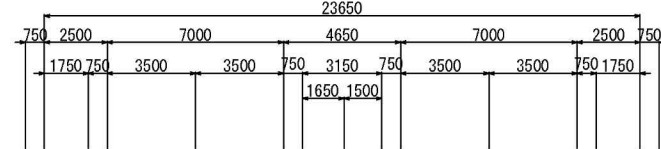
### 【施工内容（通行止時）】

- ・防護柵撤去、ワイヤーロープ撤去、安全ブロック撤去
- ・迂回路渡り部舗装、車線分離標設置、路面標示工
- ・仮設防護柵設置、仮設目隠し板設置
- ・本線通行帯切替⇒迂回路走行

横断面図 縮尺1:300

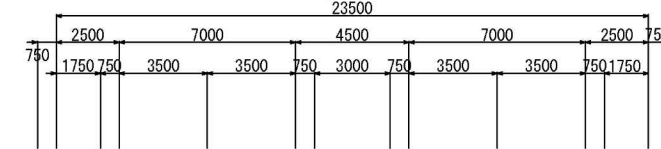
STA. 810+00.000

(完成)

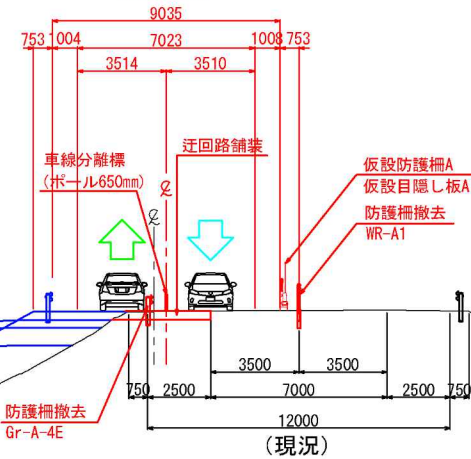


STA. 811+40.000

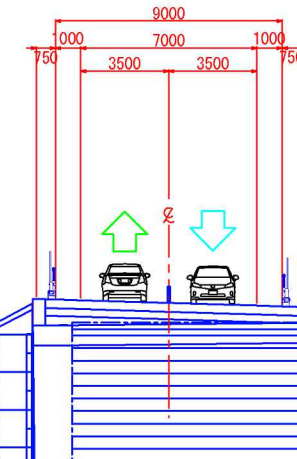
(完成)



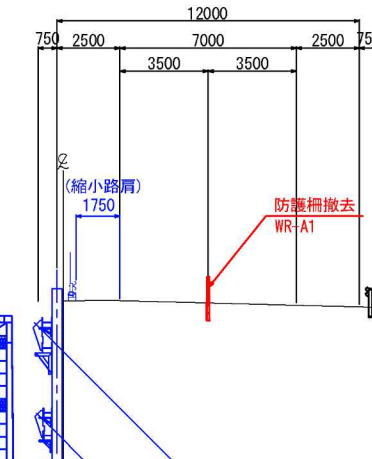
(迂回路)



(迂回路)



(現況)



赤：施工対象  
青：施工完了

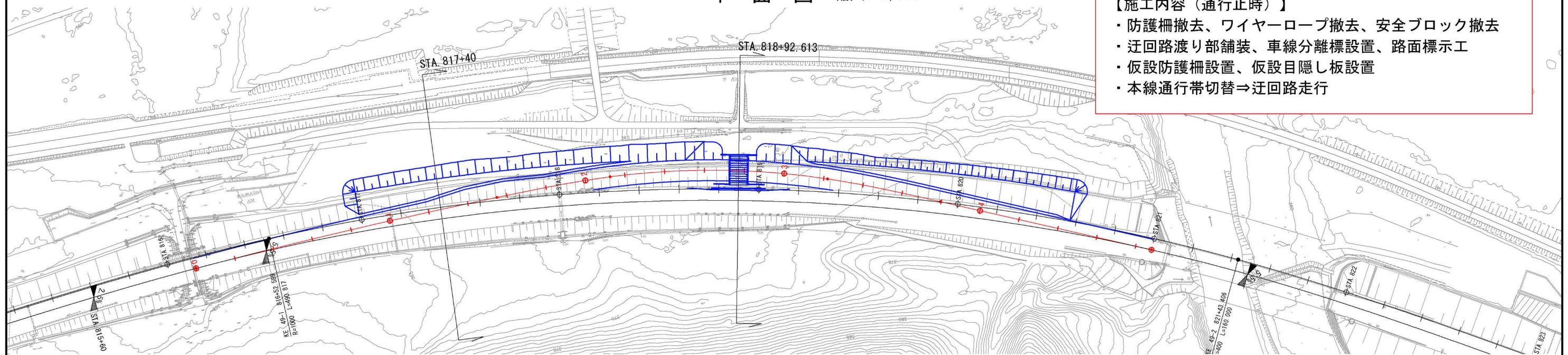
道東自動車道 占冠PA工事			
図面の種類	占冠PAボックスカルバート 概略施工程序図（7）		
縮尺	図示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 北海道支社		
事務所名	帯広工務事務所		



# 占冠PAボックスカルバート概略施工ステップ図（８）

【ステップ３－１（終点側）】

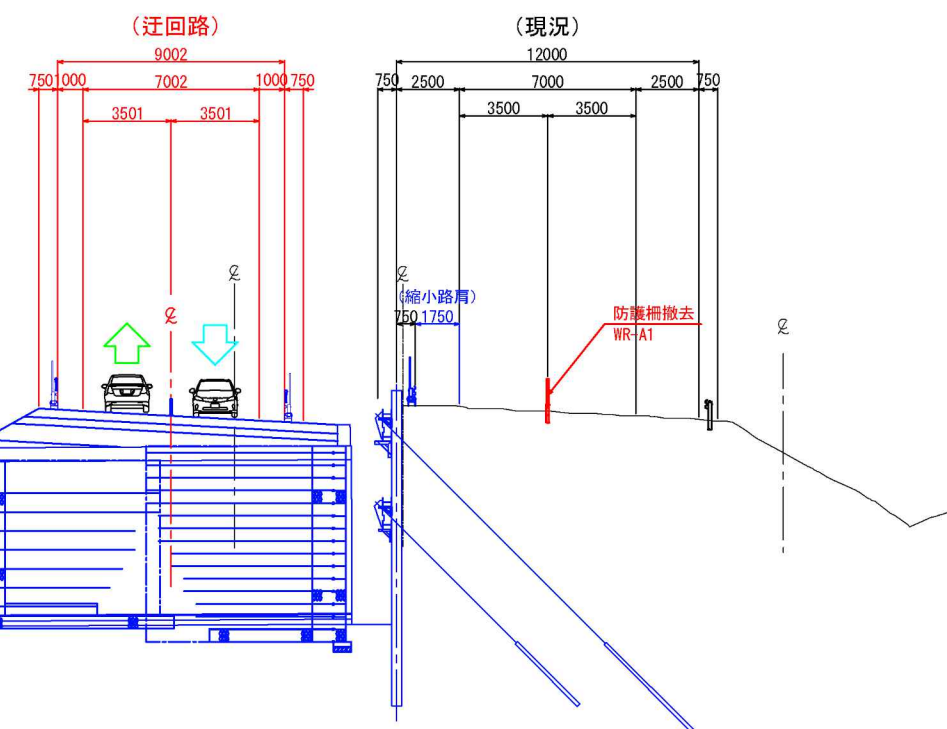
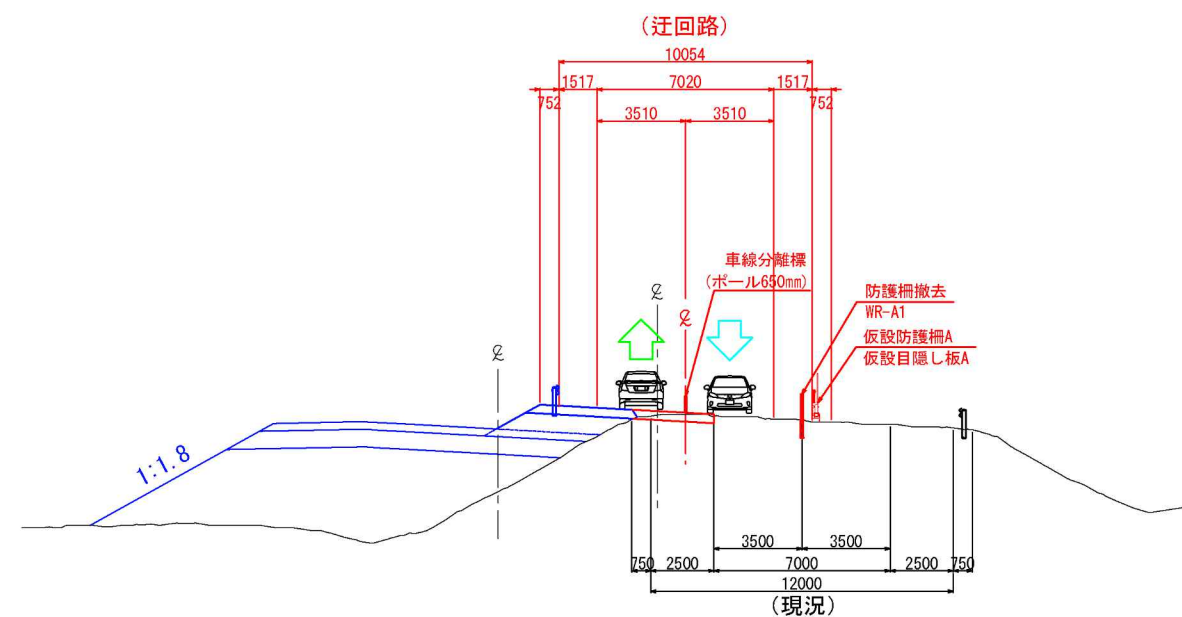
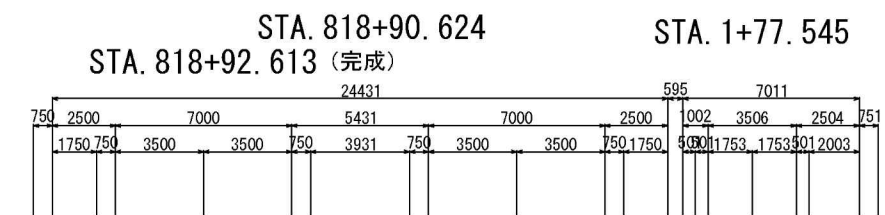
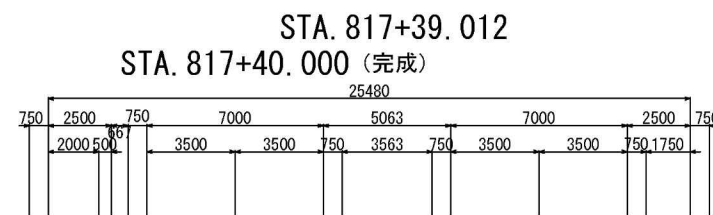
平面図 縮尺1:2,000



## 【施工内容（通行止時）】

- ・防護柵撤去、ワイヤーロープ撤去、安全ブロック撤去
- ・迂回路渡り部舗装、車線分離標設置、路面標示工
- ・仮設防護柵設置、仮設目隠し板設置
- ・本線通行帯切替⇒迂回路走行

横断図 縮尺1:300



赤：施工対象  
青：施工完了

道東自動車道 占冠PA工事			
図面の種類	占冠PAボックスカルバート 概略施工ステップ図（１）		
縮尺	図示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

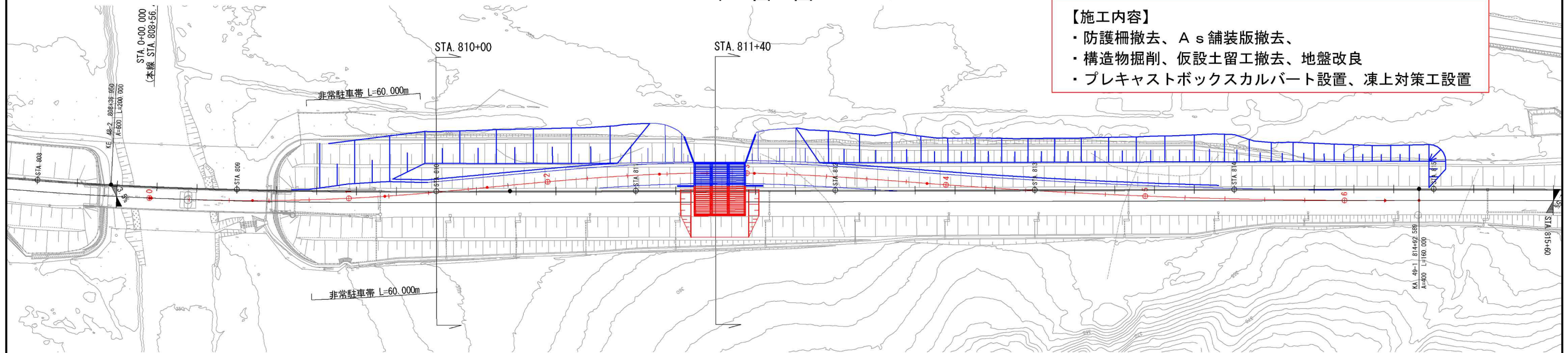


# 占冠PAボックスカルバート概略施工ステップ図（9）

【ステップ3-2（起点側）】

33 / 42

平面図 縮尺1:2,000

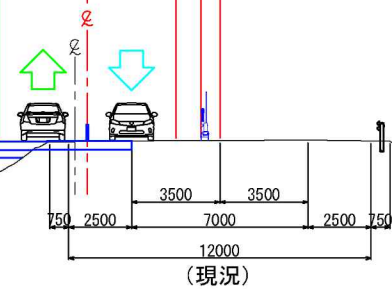
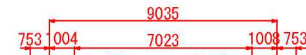


横断図 縮尺1:300

STA. 810+00.000



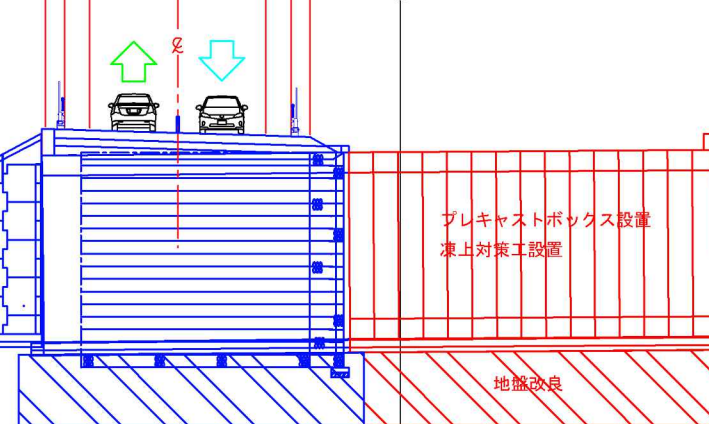
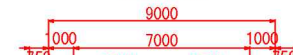
(迂回路)



STA. 811+40.000



(迂回路)



赤：施工対象  
青：施工完了

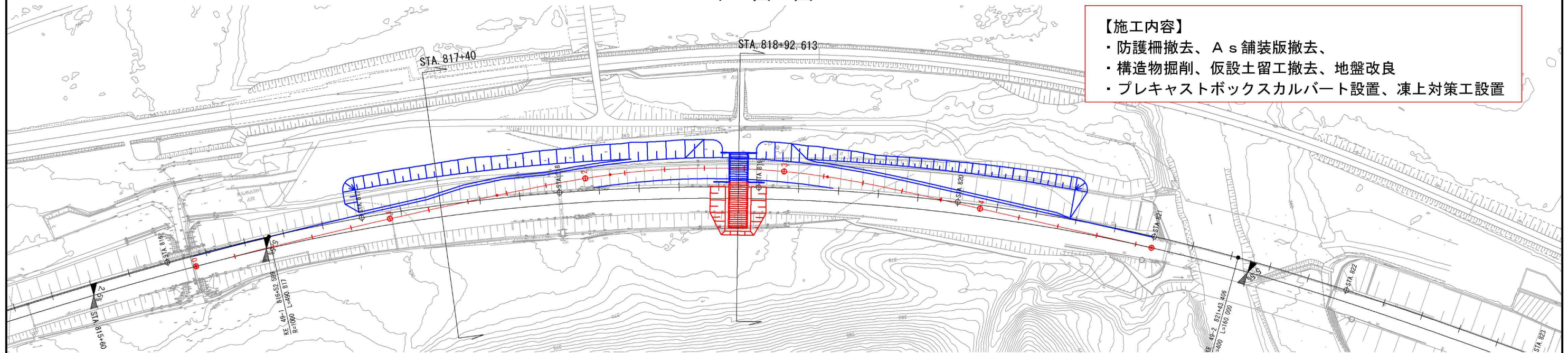
道東自動車道 占冠PA工事			
図面の種類	占冠PAボックスカルバート 概略施工ステップ図（9）		
縮尺	図示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		



# 占冠PAボックスカルバート概略施工ステップ図（10）

## 【ステップ3-2（終点側）】

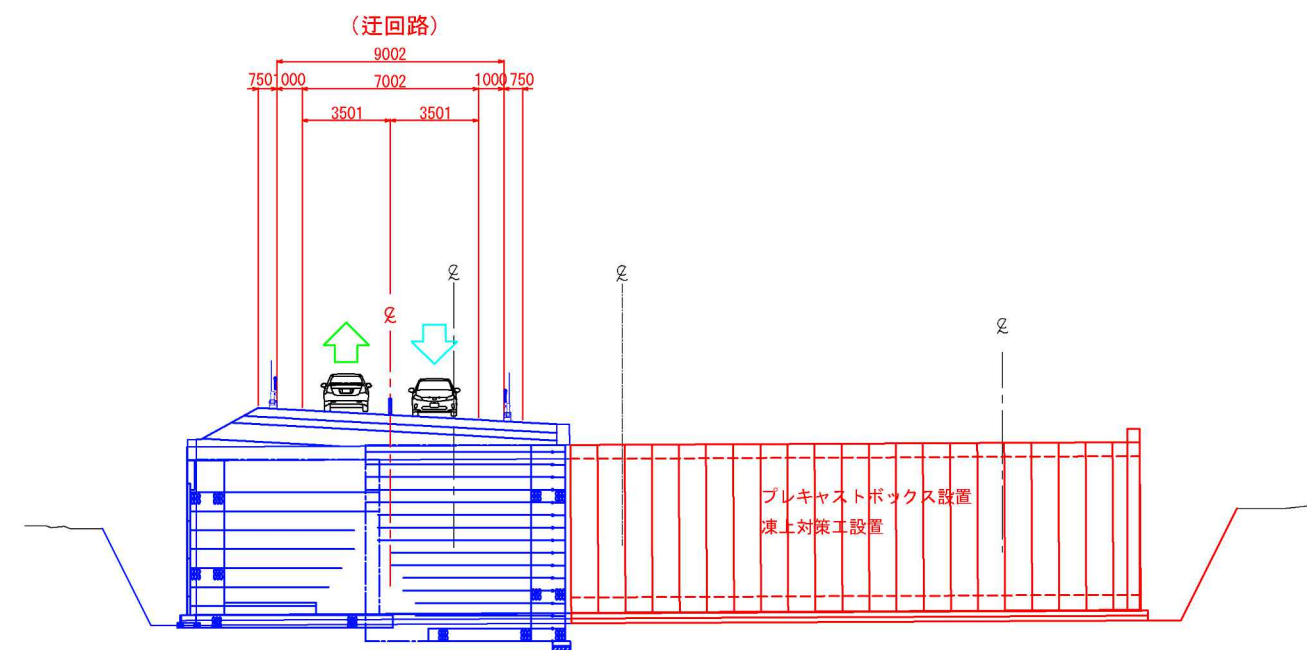
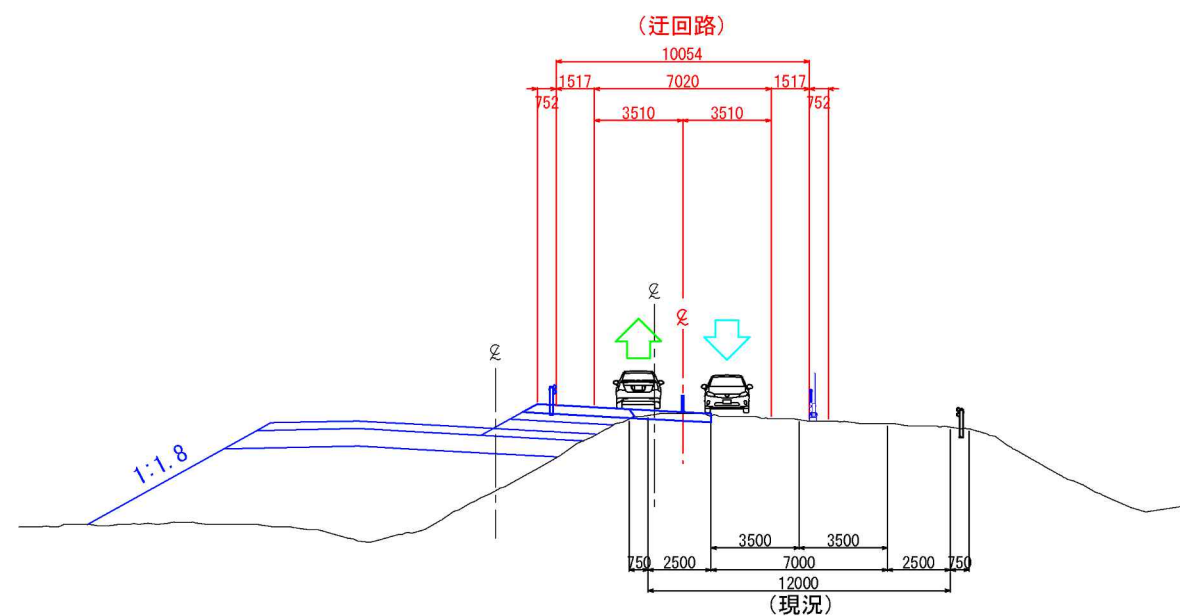
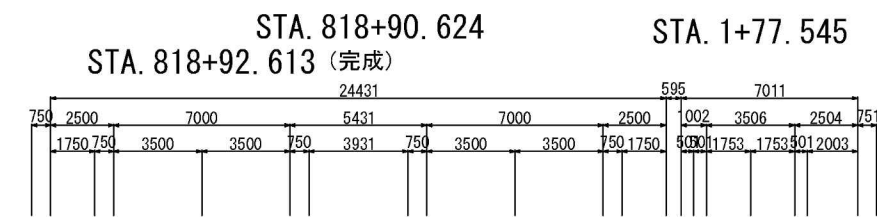
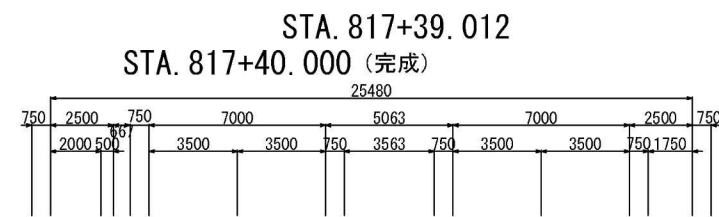
平面図 縮尺1:2,000



### 【施工内容】

- ・防護柵撤去、As舗装版撤去、
- ・構造物掘削、仮設土留工撤去、地盤改良
- ・プレキャストボックスカルバート設置、凍上対策工設置

横断図 縮尺1:300



赤：施工対象  
青：施工完了

道東自動車道 占冠PA工事			
図面の種類	占冠PAボックスカルバート 概略施工ステップ図（10）		
縮尺	図示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

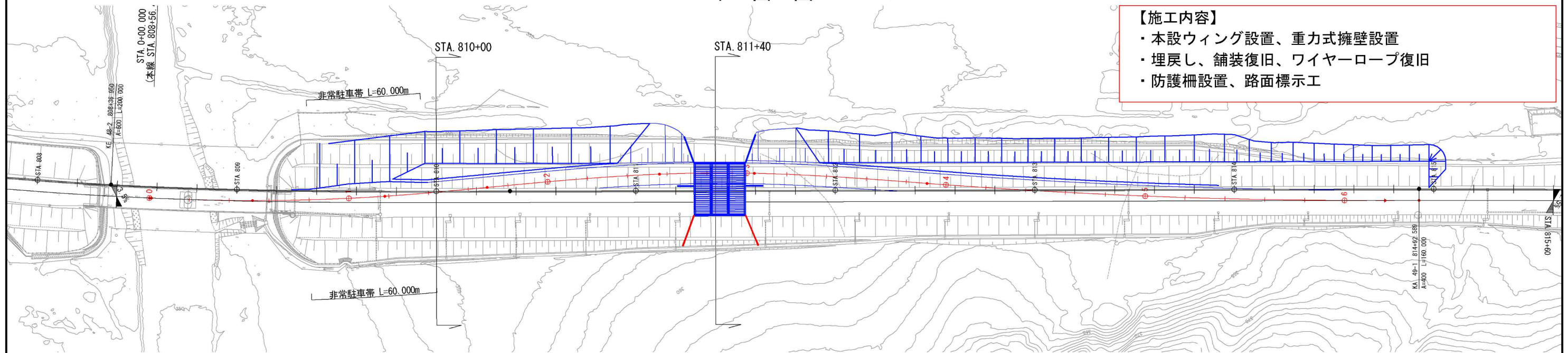


# 占冠PAボックスカルバート概略施工ステップ図（11）

35 / 42

【ステップ3-3（起点側）】

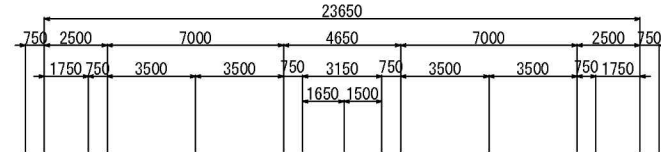
平面図 縮尺1:2,000



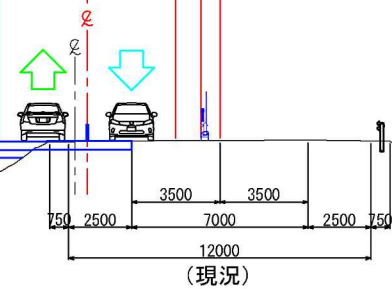
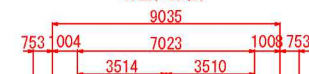
横断図 縮尺1:300

STA. 810+00.000

(完成)

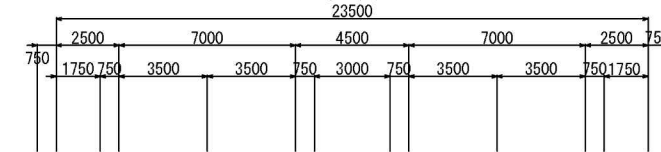


(迂回路)

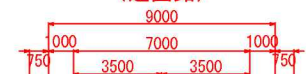


STA. 811+40.000

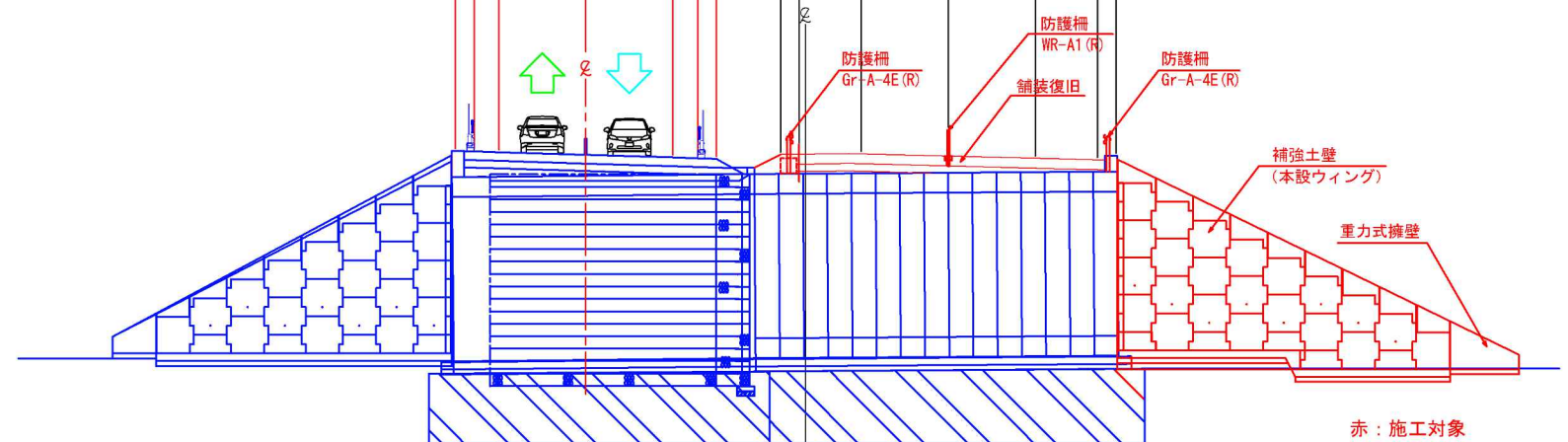
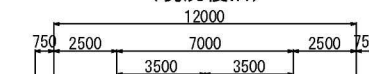
(完成)



(迂回路)



(現況復旧)



赤：施工対象  
青：施工完了

道東自動車道 占冠PA工事			
図面の種類	占冠PAボックスカルバート 概略施工ステップ図（11）		
縮尺	図示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

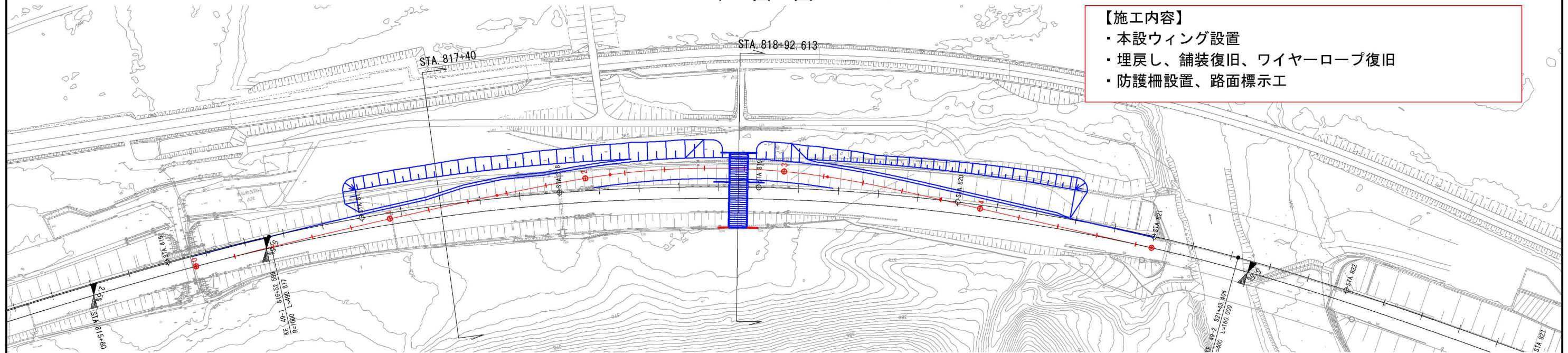


# 占冠PAボックスカルバート概略施工ステップ図（12）

36 / 42

【ステップ3-3（終点側）】

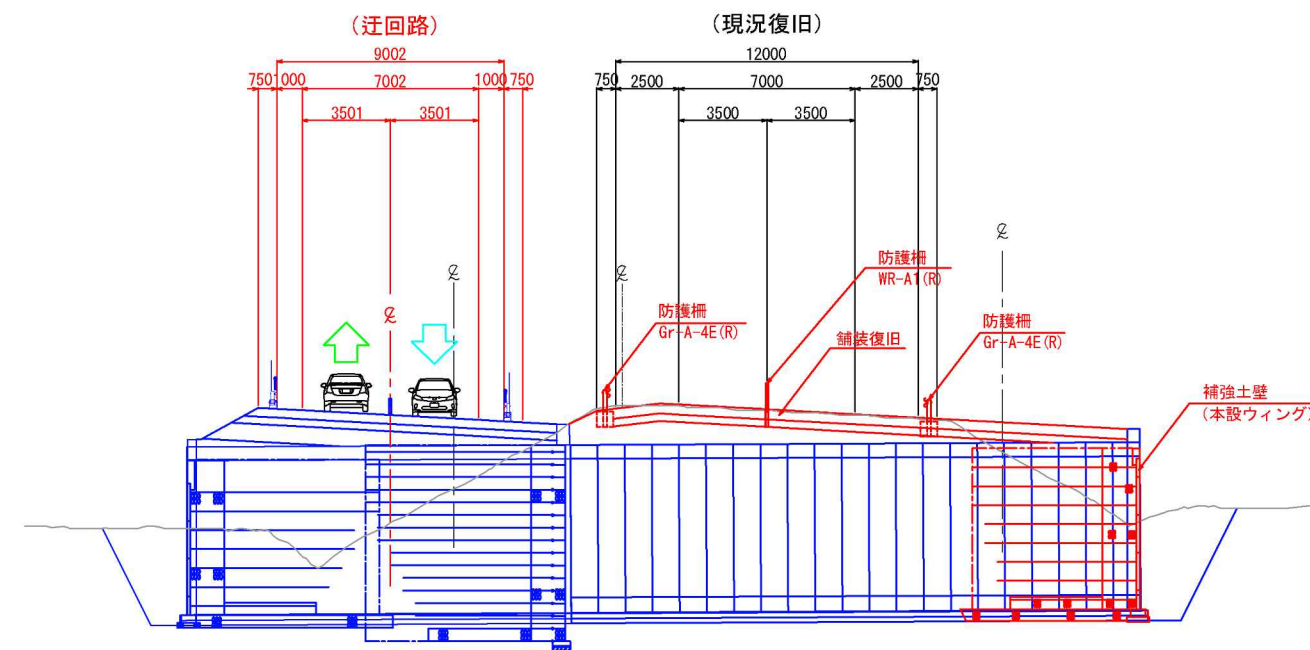
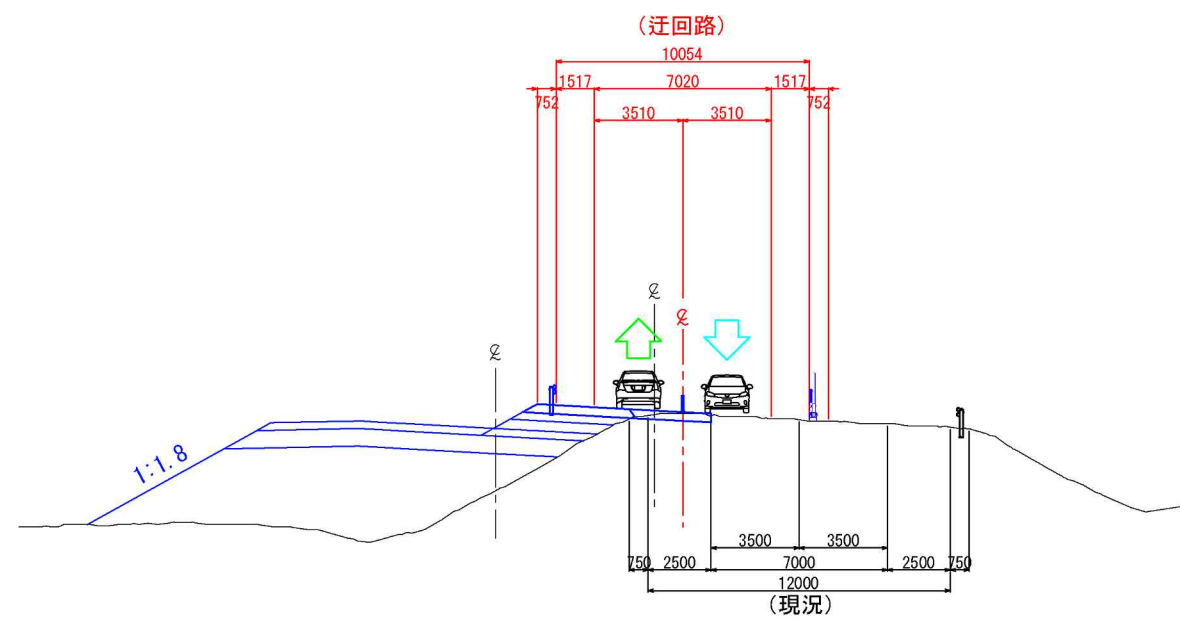
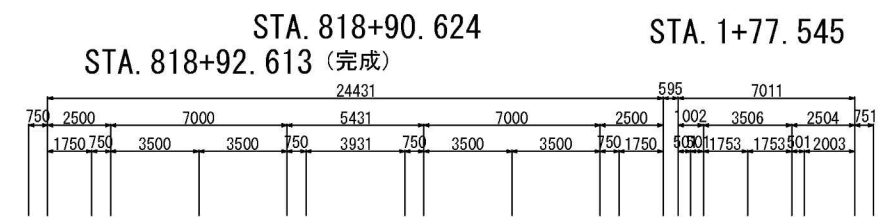
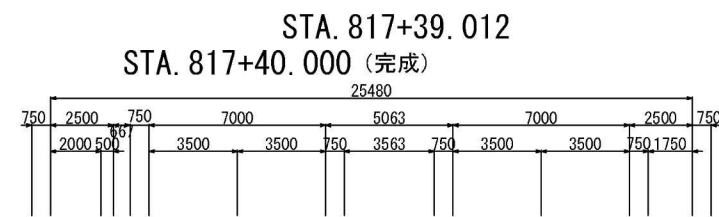
平面図 縮尺1:2,000



【施工内容】

- ・本設ウイング設置
- ・埋戻し、舗装復旧、ワイヤーロープ復旧
- ・防護柵設置、路面標示工

横断図 縮尺1:300



赤：施工対象  
青：施工完了

道東自動車道 占冠PA工事			
図面の種類	占冠PAボックスカルバート 概略施工ステップ図（12）		
縮尺	図示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

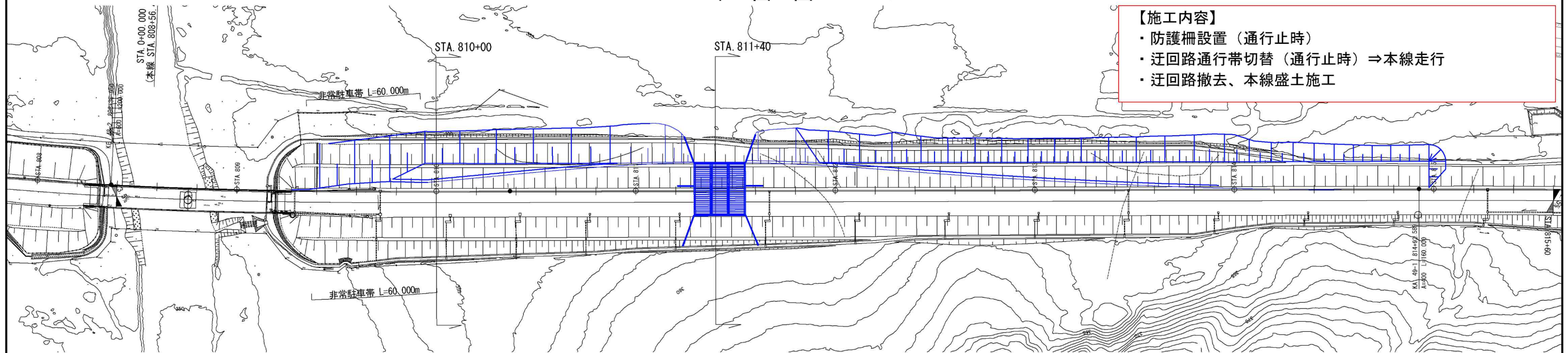


# 占冠PAボックスカルバート概略施工ステップ図（13）

37 / 42

【ステップ3-4（起点側）】

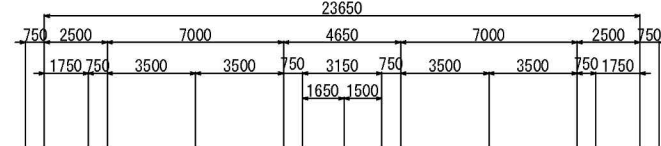
平面図 縮尺1:2,000



横断図 縮尺1:300

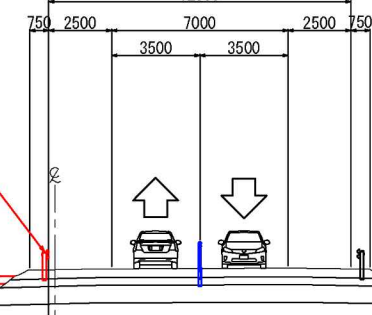
STA. 810+00.000

(完成)



(現況復旧)

12000



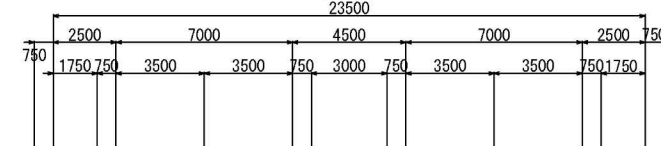
本線施工

防護柵  
Gr-A-4E(R)

1:1.8

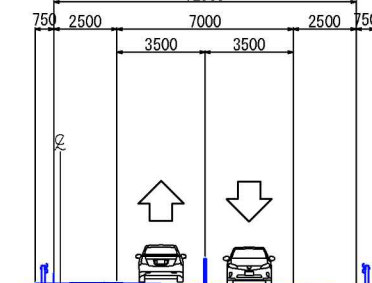
STA. 811+40.000

(完成)



(現況復旧)

12000



本線施工

赤：施工対象  
青：施工完了

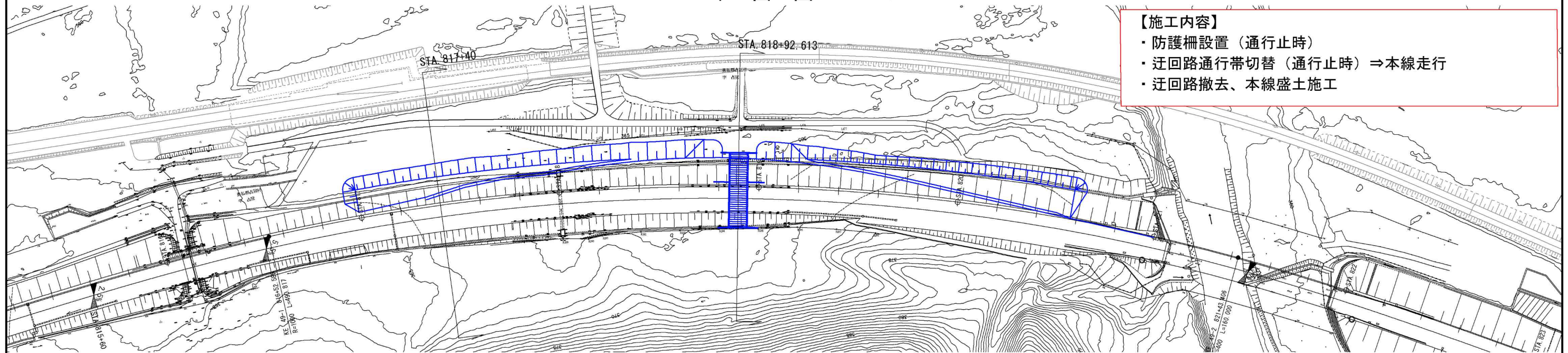
道東自動車道 占冠PA工事			
図面の種類	占冠PAボックスカルバート 概略施工ステップ図（13）		
縮尺	図示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		



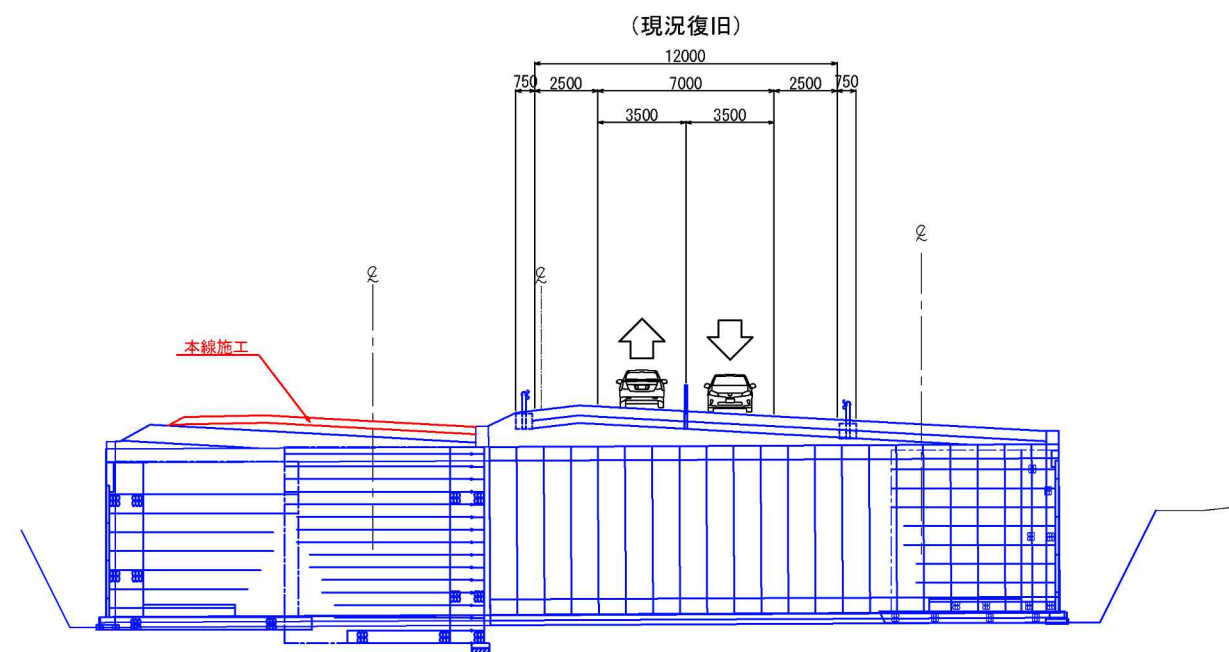
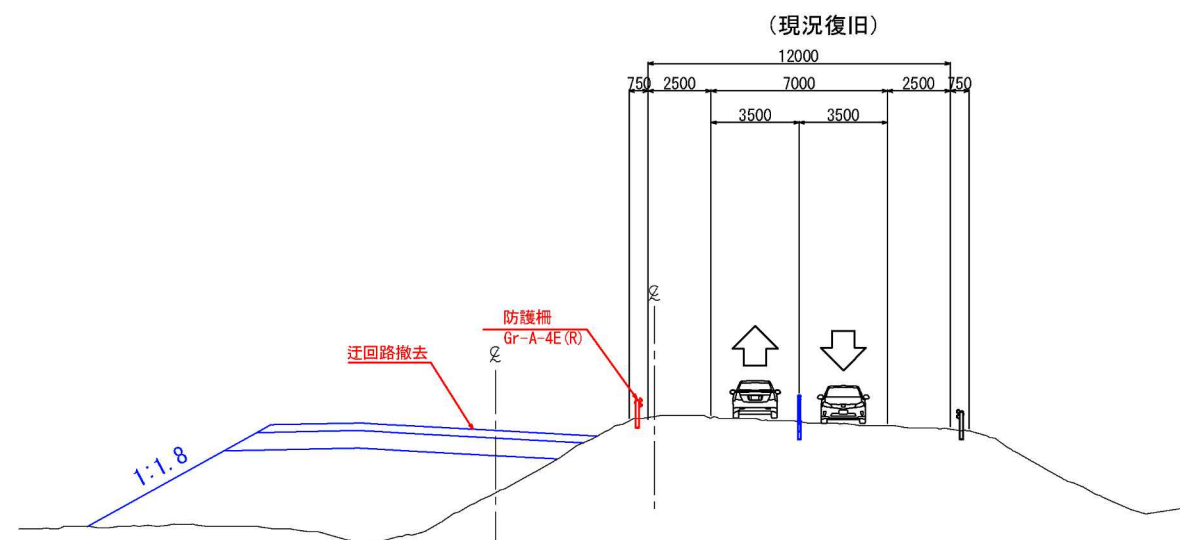
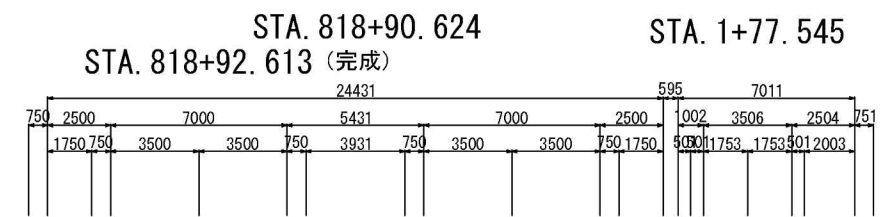
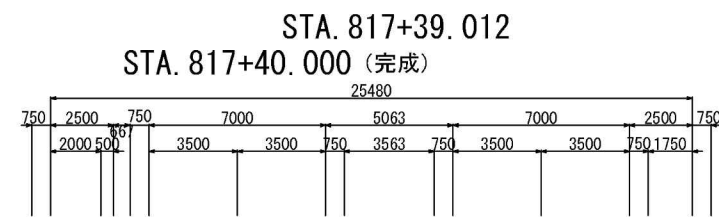
# 占冠PAボックスカルバート概略施工ステップ図（14）

【ステップ3-4（終点側）】

平面図 縮尺1:2,000



横断図 縮尺1:300



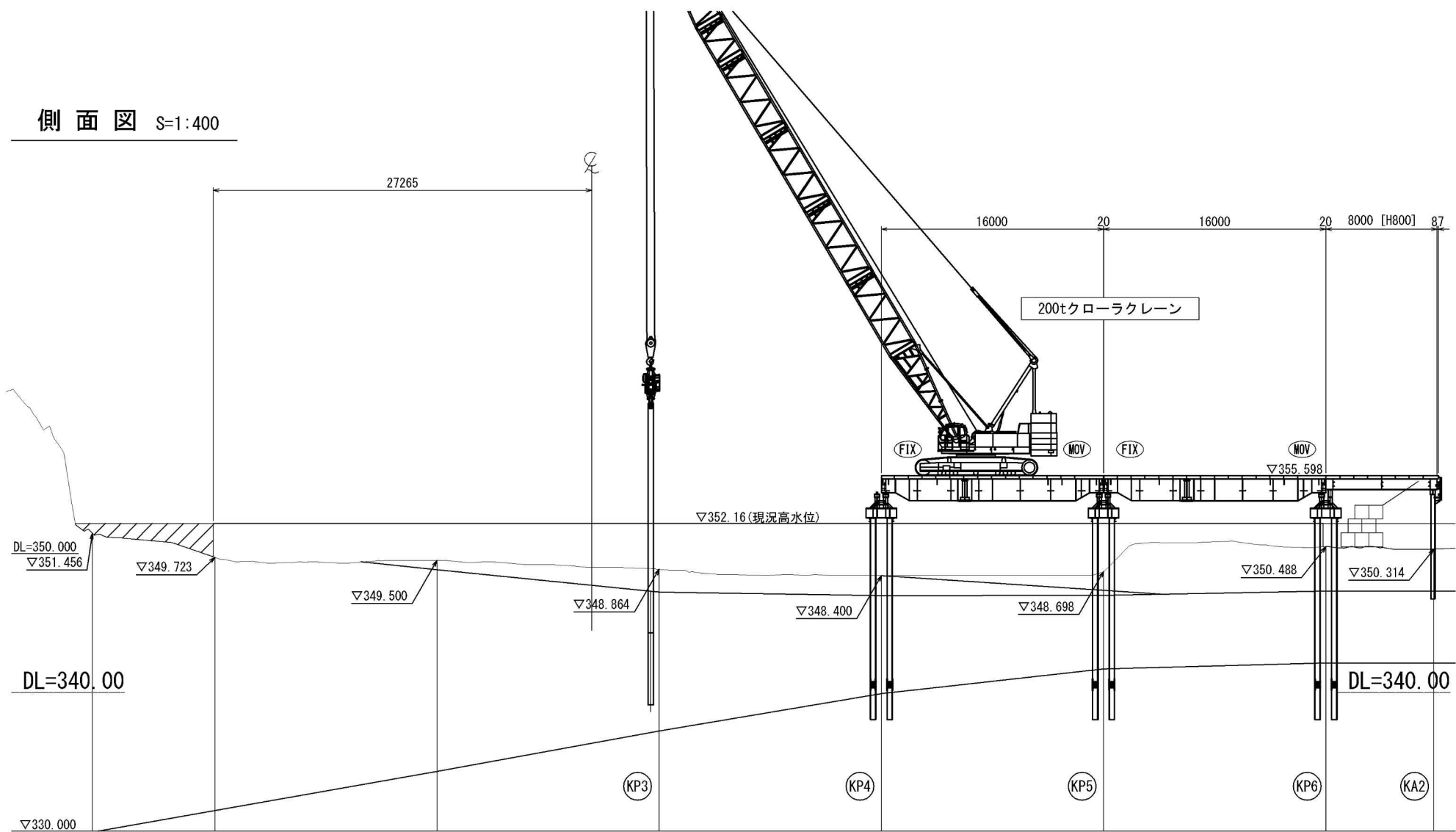
赤：施工対象  
青：施工完了

道東自動車道 占冠PA工事			
図面の種類	占冠PAボックスカルバート 概略施工ステップ図（14）		
縮尺	図示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

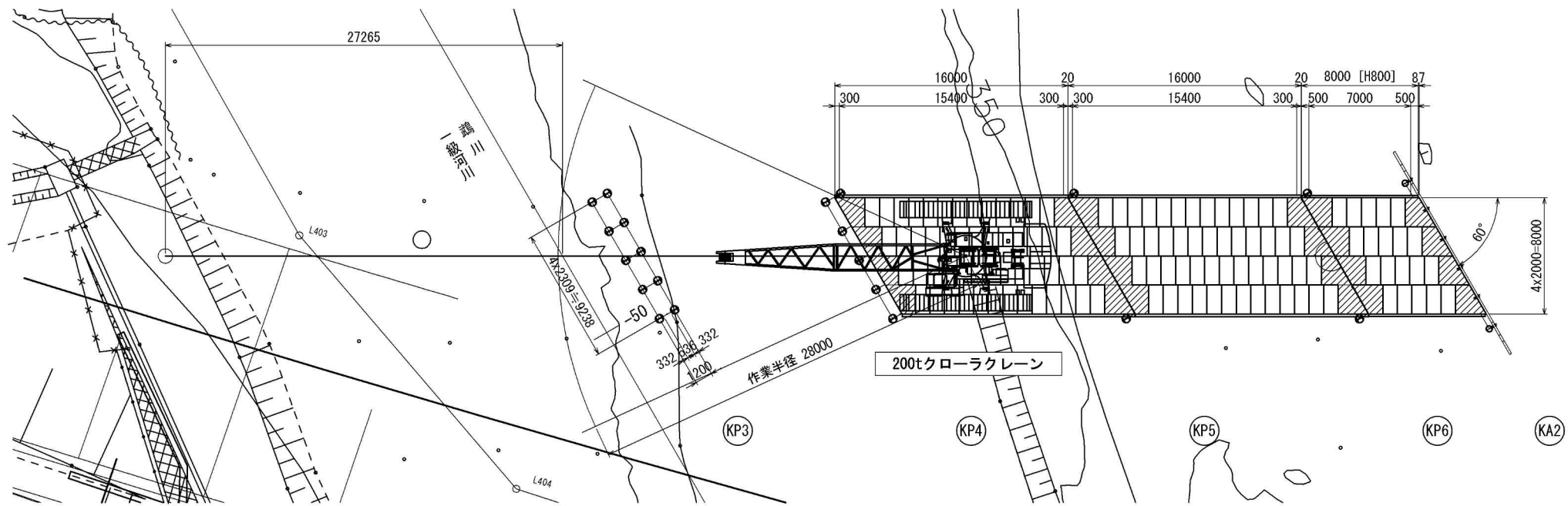


仮栈橋A 施工計画図（参考図）  
（本流鵲川第一橋）

側面図 S=1:400



平面図 S=1:400



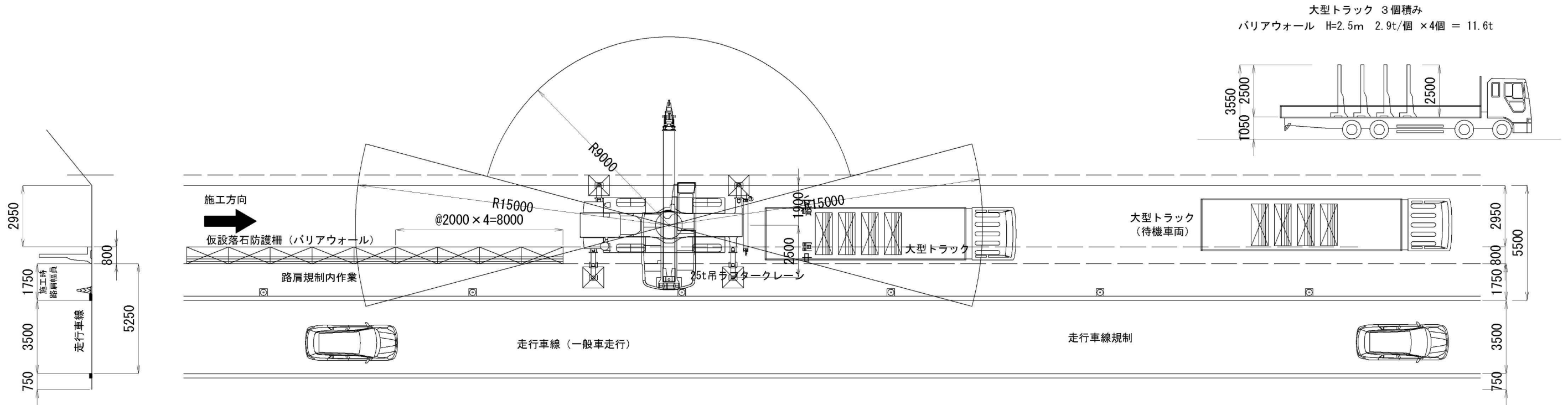
200tクローラークレーン  
主ブーム定格層荷重表（ヘビートップブーム）  
（単位：t）

作業半径 (m)	主ブーム長さ (m)													
	15.25	18.30	21.35	24.40	27.45	30.50	33.50	36.55	39.60	42.65	45.70			
4.6	200.0	197.9/	175.0/											
5.0	200.0	5.2	5.7	150.0/	150.0/									
6.0	189.8	189.6	175.0	6.2	6.8	125.0/	125.0/							
7.0	164.1	163.9	163.5	150.0	150.0	7.3	7.8	100.0/	100.0/					
8.0	144.5	144.3	143.9	143.5	143.3	125.0	125.0	8.3	8.9	98.8/	87.5/			
9.0	129.0	128.8	128.4	128.0	127.8	125.0	123.1	100.0	100.0	9.4	9.9			
10.0	116.5	116.3	115.8	115.5	115.2	114.8	114.6	100.0	100.0	96.7	87.5			
12.0	90.7	90.6	90.4	90.2	90.0	89.8	89.6	89.6	89.4	89.2	85.3			
14.0	72.1	73.0	72.7	72.5	72.3	72.1	71.9	71.8	71.6	71.4	71.3			
16.0	63.7/	61.0	60.7	60.4	60.2	60.0	59.8	59.7	59.4	59.2	59.1			
18.0	14.8	53.3/	52.4	52.1	51.4	51.2	50.8	50.8	50.5	50.3	50.2			
20.0		17.5	45.7	45.3	45.1	44.5	44.2	44.1	43.8	43.6	43.4			
22.0			45.4/	40.0	39.7	39.6	39.0	38.8	38.5	38.3	38.1			
24.0			20.1	38.4/	35.4	35.3	35.1	34.6	34.3	34.0	33.9			
26.0				22.7	32.8/	31.7	31.5	31.5	30.8	30.5	30.3			
28.0					25.4	28.7	28.5	28.5	28.2	27.6	27.4			
30.0							26.0	25.9	25.7	25.5	25.3			
32.0							25.2/	23.7	23.5	23.3	23.1			
34.0							30.7	22.5/	21.6	21.4	21.2			
36.0								33.3	20.0/	19.7	19.5			
38.0									35.9	18.2	18.0			
40.0										17.8/	16.7			
42.0										38.6	16.0/			
44.0											41.2			

200 t クローラークレーン  
作業半径 R=28.000m  
最大吊荷重 22.0t (杭引抜時)  
定格荷重 27.6t  
ブーム長さ 42.65m  
吊荷重 22.0t < 定格荷重 27.6t OK

道 東 自 動 車 道 占 冠 P A 工 事			
図面の種類	仮栈橋A 施工計画図（参考図） （本流鵲川第一橋）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 事 務 所		

## 落石護柵施工計画図（参考図）



## 25t吊ラフタークレーン 作業半径の検討

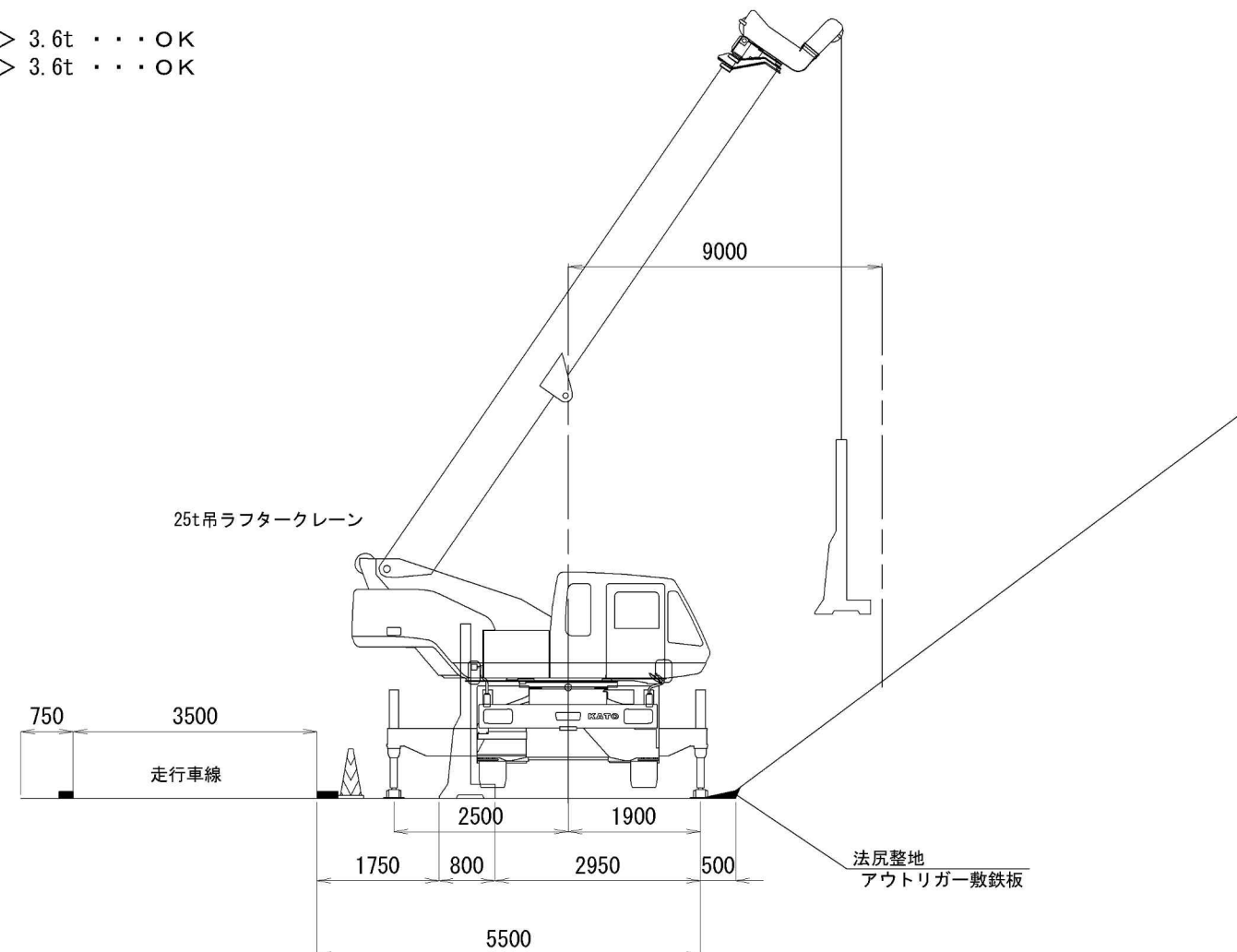
バリアウォール H=2.5m

$$\text{ブロック重量} + \text{フック} + \text{吊具} = 2.9 + 0.3 + 0.05 = 3.25\text{t}$$

安全率0.9として  $3.25 \div 0.9 = 3.6\text{t}$

定格総荷重表より 前方15° 範囲 15.0m/3.8t > 3.6t . . . OK

側方 範圍  $9.0\text{m}/3.8\text{t} > 3.6\text{t} \cdots \text{OK}$

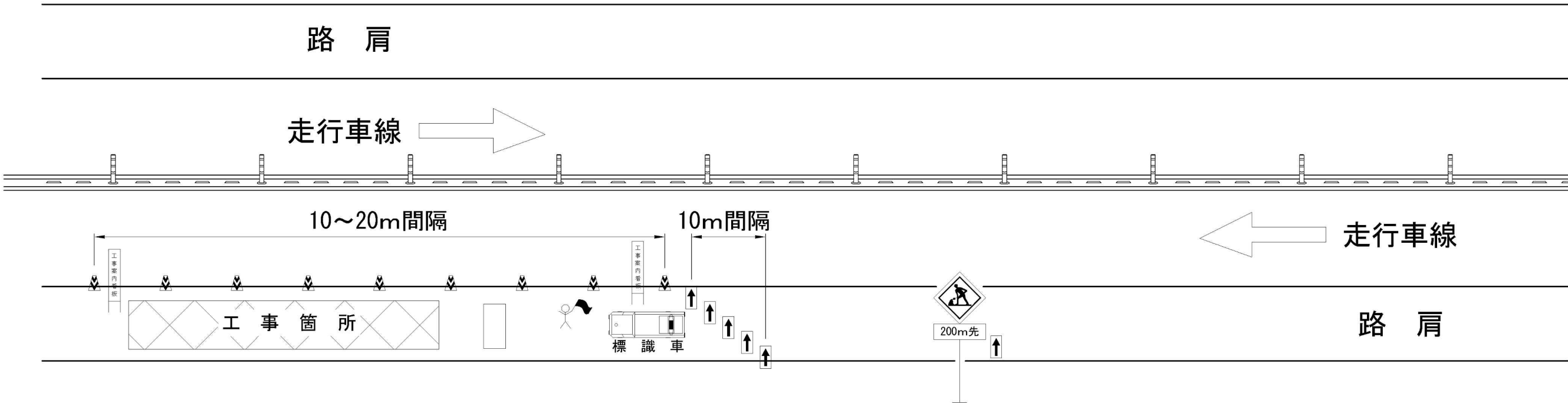


道 東 自 動 車 道 占 冠 P A 工 事			
図面の種類	落石防護柵施工計画図（参考図）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支 帯 広 工 事 事 務 所		



交通規制図（参考図）

路肩規制



標識車（標識装置字幕）

作業中

→

記号説明事項

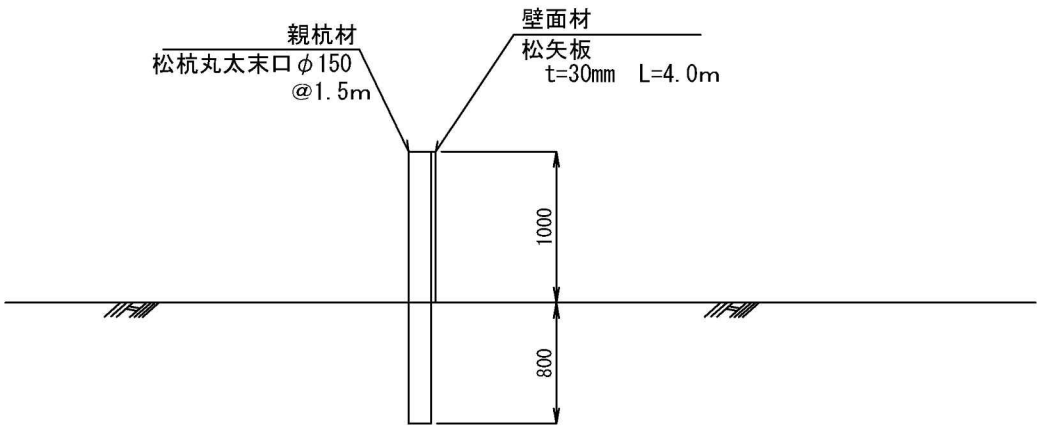
- 交通監視員（交通監視員は交代要員も含め路肩規制工に含む）
- 矢印板（高輝度反射式又は自発光式）
- ラバーコーン
- 進入車両停止装置（交通規制工で計上）

- ・危険車両が近接したときに、規制内の作業員等へ報告するための大音量電子ホイッスルを使用するものとする。
- ・作業箇所のラバーコーンは10m間隔とし、必要に応じて保安（警告）灯を設置するものとする。

道 東 自 動 車 道 占 冠 P A 工 事			
図面の種類	交通規制図（参考図）		
縮 尺	—	図面番号	—
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 務 所		

土 砂 防 止 柵 詳 細 図 (参考図)

土 砂 防 止 柵 1 : 50



土砂防止柵材料表				10m当り
材 料	形 状 寸 法	単 位	数 量	摘 要
松 丸 太	φ150mm L=1.8m	本	7.0	親杭材
松 矢 板	t=30mm L=4.0m	m3	0.30	壁面材

道 東 自 動 車 道 占 冠 P A 工 事			
図面の種類	土砂防止柵詳細図		
縮 尺	図示	図 面 番 号	—
設計会社名			
施工会社名			
事 務 所 名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 常 広 工 事 事 務 所		